

みのかも文化の森
年報

Vol.17
2016年度

みのかも文化の森 年報

Vol.17

2016 年度

「みのかも文化の森/美濃加茂市民ミュージアムは、枠にとらわれない市民文化施設として「自然との共存」「学校教育との連携」「市民のちから」「地域づくり」を理念に掲げ、子どもから大人までの知的好奇心に幅広く応えるため、2000 年（平成 12）10 月 1 日にオープンしました。

さまざまな地域資源が活かされ、ここで自由に深まりのある文化活動と多様な交流が行われるよう願っています。

次の 4 つの理念のもと、人々の「くらしの一部」として利用され続けるとともに、まちや社会にとって必要とされる場になることをめざします。

①自然との共存

豊かな里山や森のたたずまいをたっぷり「体感」できる場でありたいと思います。身近な自然や生態系から学ぶことの大切さを知り、くらしの豊かさを考える場とします。

②学校教育との連携

ミュージアムにある様々なモノやコトをいかした、感動と深まりのある学びができる場とします。さらに、子どもが将来にわたって幅広く知的好奇心を持ち続けられるよう支援します。

③市民のちから

市民の自由な発想と自発的な動きはミュージアムの活動をささえます。協働しておこなう新しい取り組みや企画は、新しい力や可能性となって次へつながっていきます。

④地域づくり

「博物館」や「教育・文化」という限られた枠にとらわれることなく、人々のふだんの生活の一部として心地よく利用され、地域にとって必要とされる文化的な交流の拠点となります。

目次

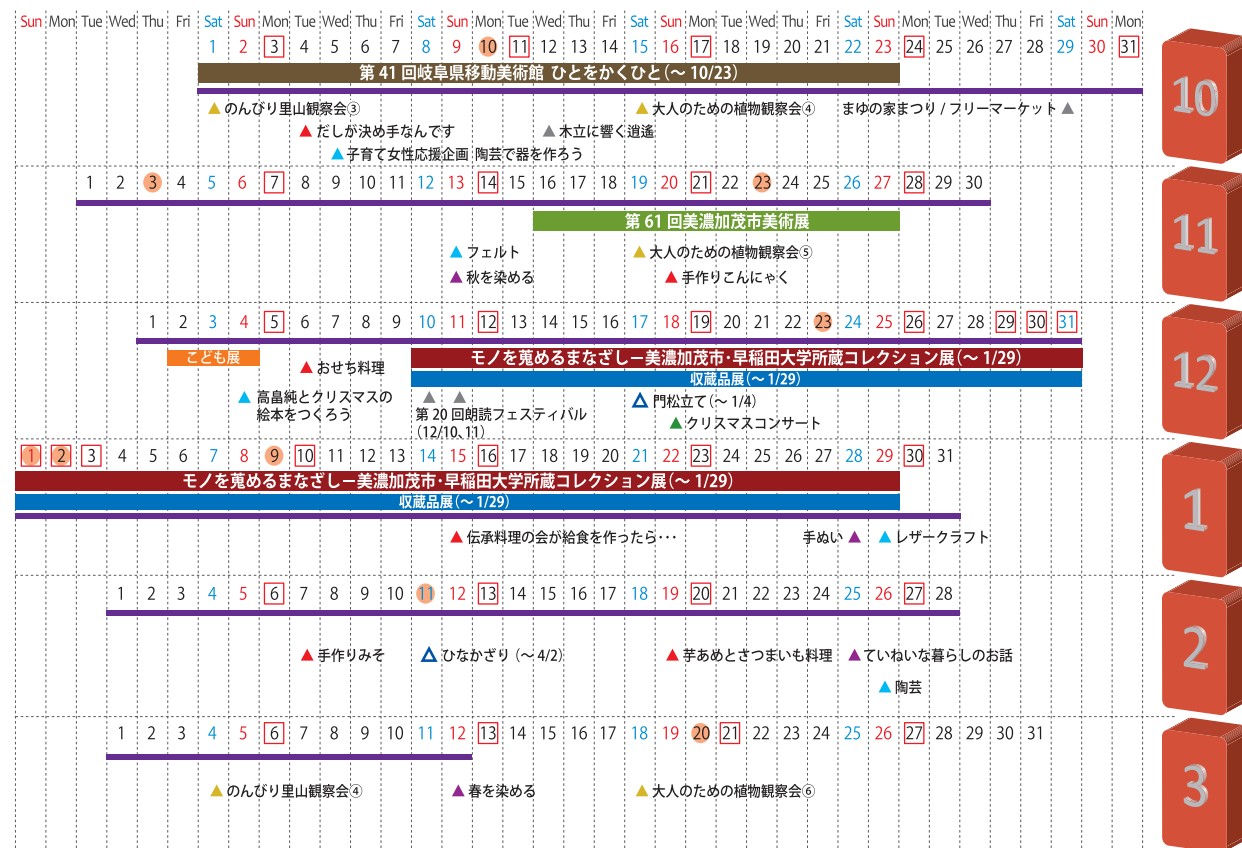
ミュージアム カレンダー	3
展覧会事業	
企画展	
おどろきとこだわりのミュージアムグッズ展	4
起点 飛騨街道展	8
夏の展覧会 わくわくを伝えたい-博物館の裏側と「展示」 ができるまで	10
ダボ市・美濃加茂市姉妹都市 文化交流企画展 The River	15
第41回岐阜県移動美術館 ひとをかくひと	17
モノを蒐めるまなざし	19
静かなる森の要請 篠原芳子展	22
収蔵品展	
美濃加茂市民ミュージアムの収蔵品にみる ひとをかくひと	25
蚕とまゆ展	25
特集展示 大矢峻嶺展	25
ていねいな暮らしと道具展	26
街道/ネットワーク 特集展示 道を行く	26
その他の展示活動	
みのかもアニュアル 2016	27
中山尚子が描くクリスマス	27
第61回美濃加茂市美術展	27
各種講座・ミュージアムイベント	
催し物・コンサート等	28
定期講座	28
森の朗読会	30
博学連携フォーラム	30
学校活用	
学校活用状況	31
活動日及び利用者数	31
学年別活動教科数	31
開館以来の利用者数	31
全学習内容	32
収集・保存・整理・調査・その他	
資料収集	36
資料保存	41
博物館実習	41
刊行物	42
報道関係に掲載・紹介された状況	42
収蔵資料の公開と活用	42
施設の利用状況	43
組織・構成・その他	44
森のアンケート集計	45
施設概要・利用案内	47
みのかも文化の森の沿革	49

● 祝日 □ 休館日

▲ 四季を食べる講座 ▲ アートな1日講座 ▲ ていねいな暮らし講座 ▲ 自然観察会

▲ 森のコンサート ▲ ふらっとみゅーじあむ ▲ まゆの家年中行事 ▲ その他

—— 蚕とまゆ展 (4/23 ~ 8/28) —— ていねいな暮らしと道具展 (9/10 ~ 3/12)



おどろきとこだわりのミュージアムグッズ展

会 期：2016年4月23日（土）～6月5日（日）〈38日間〉

会 場：企画展示室

展示点数：866点

観 覧 料：無料

入場者数：3,872人



内 容

かつては、ミュージアムのおみやげとして販売されることも多かった「ミュージアムグッズ」。近年では、館の規模や種類を問わず、バラエティーに富んだ遊びどころいっぱいグッズが生まれ、館内のショップを賑わせるようになりました。それらのグッズは、ミュージアムの展示の神髄を表すもの、館の活動やコンセプトを象徴するもの、ミュージアム空間の楽しさを伝えてくれるものでもあります。まさに、「ここにしかないミュージアム」を豊かに表現するアイテムと言えるでしょう。

本展では、現在、国内外で開発・販売されている「おどろき」と「こだわり」のミュージアムグッズを展示しました。会場では、日本のミュージアムグッズ開発の知られざる歴史や制作のエピソード、グッズを手にしたお客様の思いと共に紹介することができました。ここで紹介されたように、ミュージアムグッズには、作る側の考えと求めた側の思いの両方が込められていることを改めて確認することができました。ミュージアムグッズを通じて、互いの考えや思いに気づき、交わり合いが深まっていくような楽しい場を創造することができました。

企画協力 山下治子 氏（『ミュゼ』編集長）

協力 岐阜県博物館協会及び加盟館

関連団体・博物館数 68（221件・401点のミュージアムグッズ）

市民参加人数 38人（171件・465点のミュージアムグッズ）

サービス・アクティビティ

館内特設ミュージアムショップでは、展示されたグッズ（一部）を購入できるようにしました。

「企画展コラボメニュー」では、文化の森のカフェ「bee café」で、期間限定のデザートを考案しました。また、期間中のドリンクには、文化の森新グッズのコースターが添えられました。

「私の愛するグッズたち」では、来館者が思い出のつまったミュージアムグッズを持ち寄り、期間中の会場に展示できるようにしました。

「そのグッズ、いいね!!」では、展示品のグッズのうちでみつけた、来館者のオススを会場で伝え合うことができるようにしました。

関連行事

■ 展示解説 解説 当館学芸員

5月5日（木）午前11時～12時 参加者：15人、午後1時～3時 参加者：10人

会場 企画展示室 参加料：無料

■ ミュージアムトーク&ワークショップ 解説・講師 山下治子氏 (『ミュゼ』編集長)

5月15日(日)

午前11時-12時・トーク

会場：企画展示室 参加料：無料 参加者：27人

午後1時30分～4時・ワークショップ

会場 文化の森陶芸室 参加料：300円 参加者：5人

■ アートな1日講座「ミュージアムグッズ・火鉢でアート」

5月22日(日) 午後1時-4時

会場 文化の森エントランスホール 参加料：900円 参加者：5人

■ ミュージアムグッズ・アップサイクルワークショップ2016

主催 ミュージアムトレインプロジェクト×美濃加茂市民ミュージアム

5月29日(日) 午後1時-3時30分

会場 企画展示室、実習棟テラス 参加料：500円 参加者：7人

展示資料目録

おどろきとこだわりのミュージアムグッズ展 2016.4.23-6.5

no.	テーマ	資料名	博物館・提供 等	店舗・団体	所在地	館種	点数	分類
1	I ロングセラー	ピンブローチ・バイカオウレン	高知県立牧野植物園	Byca-auren (バイカオウレン)	高知県	自然史	1	アクセサリ
2	I ロングセラー	ピンバッチ・バイカオウレン	高知県立牧野植物園	Byca-auren (バイカオウレン)	高知県	自然史	1	アクセサリ
3	I ロングセラー	ピンバッチ・ヤッコソウ	高知県立牧野植物園	Byca-auren (バイカオウレン)	高知県	自然史	1	アクセサリ
4	I ロングセラー	ノート	高知県立牧野植物園	Byca-auren (バイカオウレン)	高知県	自然史	1	文具
5	I ロングセラー	寄生虫封入ストラップ	公益財団法人 目黒寄生虫博物館	—	東京都	自然史	2	アクセサリ
6	I ロングセラー	虫へんTシャツ	大阪市立自然史博物館	認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター	大阪府	自然史	1	衣類
7	I ロングセラー	鳥へんTシャツ(改訂版)	大阪市立自然史博物館	認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター	大阪府	自然史	1	衣類
8	I ロングセラー	かみつけの里古墳	かみつけの里博物館	—	群馬県	歴史	1	文具
9	I ロングセラー	縄文土器デザインの世界	新潟県立歴史博物館	—	新潟県	歴史	1	教育
10	II 日常に名品や学術を	オールドバルファム	沖縄美ら海水族館×資生堂	—	沖縄県	水族	1	化粧品
11	II 日常に名品や学術を	ハンドクリーム	沖縄美ら海水族館×資生堂	—	沖縄県	水族	1	化粧品
12	II 日常に名品や学術を	リップクリーム	沖縄美ら海水族館×資生堂	—	沖縄県	水族	1	化粧品
13	II 日常に名品や学術を	あぶらとり紙	沖縄美ら海水族館×資生堂	—	沖縄県	水族	1	化粧品
14	II 日常に名品や学術を	たまごとなねポストカード	大阪市立自然史博物館	認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター	大阪府	自然史	3	文具
15	II 日常に名品や学術を	たまご携帯クリーナー	大阪市立自然史博物館	認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター	大阪府	自然史	1	生活雑貨
16	II 日常に名品や学術を	たまごメモ付箋	大阪市立自然史博物館	認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター	大阪府	自然史	2	文具
17	II 日常に名品や学術を	ひつつきむし付箋	大阪市立自然史博物館	認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター	大阪府	自然史	1	文具
18	II 日常に名品や学術を	ホネテープ	大阪市立自然史博物館	認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター	大阪府	自然史	1	文具
19	II 日常に名品や学術を	ナガスケ&マッコ マフラータオル	大阪市立自然史博物館	認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター	大阪府	自然史	1	生活雑貨
20	II 日常に名品や学術を	セミシュシュ	大阪市立自然史博物館	認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター	大阪府	自然史	1	アクセサリ
21	II 日常に名品や学術を	テントウムシ刺繍ワッペン	大阪市立自然史博物館	認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター	大阪府	自然史	1	アクセサリ
22	II 日常に名品や学術を	きのこのひみつTシャツ	大阪市立自然史博物館	認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター	大阪府	自然史	1	衣類
23	II 日常に名品や学術を	ニホンジカ♂全身骨格Tシャツ	大阪市立自然史博物館	認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター	大阪府	自然史	1	衣類
24	II 日常に名品や学術を	付箋	公益財団法人 大原美術館	—	岡山県	美術	1	文具
25	II 日常に名品や学術を	タオルハンカチ	公益財団法人 大原美術館	—	岡山県	美術	1	生活雑貨
26	II 日常に名品や学術を	ボトルストッパー	公益財団法人 大原美術館	—	岡山県	美術	1	生活雑貨
27	II 日常に名品や学術を	バッチ	公益財団法人 大原美術館	—	岡山県	美術	1	アクセサリ
28	II 日常に名品や学術を	キーホルダー	独立行政法人国立美術館 国立西洋美術館	—	東京都	美術	1	アクセサリ
29	II 日常に名品や学術を	メモ	独立行政法人国立美術館 国立西洋美術館	—	東京都	美術	1	文具
30	II 日常に名品や学術を	ボトルストッパー	独立行政法人国立美術館 国立西洋美術館	—	東京都	美術	1	生活雑貨
31	II 日常に名品や学術を	マスキングテープ	独立行政法人国立文化財機構 東京国立博物館	一般財団法人 東京国立博物館協力会	東京都	美術	11	文具
32	II 日常に名品や学術を	信玄袋 源氏物語	独立行政法人国立文化財機構 東京国立博物館	一般財団法人 東京国立博物館協力会	東京都	美術	1	生活雑貨
33	II 日常に名品や学術を	燕子花ゴールドカード	公益財団法人 根津美術館	—	東京都	美術	1	文具
34	II 日常に名品や学術を	双羊尊変形カード	公益財団法人 根津美術館	—	東京都	美術	3	文具
35	II 日常に名品や学術を	刺繍ハンカチ	公益財団法人 根津美術館	—	東京都	美術	1	生活雑貨
36	II 日常に名品や学術を	刺繍ハンカチ	公益財団法人 根津美術館	—	東京都	美術	1	生活雑貨
37	II 日常に名品や学術を	箸袋 乾山	公益財団法人 根津美術館	—	東京都	美術	1	生活雑貨
38	II 日常に名品や学術を	干支ピンバッジ	公益財団法人 根津美術館	—	東京都	美術	7	アクセサリ
39	II 日常に名品や学術を	火焔土器クリアファイル	馬高縄文館	—	新潟県	歴史	1	文具
40	II 日常に名品や学術を	火焔土器エコバッグ	馬高縄文館	—	新潟県	歴史	1	生活雑貨
41	II 日常に名品や学術を	土偶「ミス馬高」ハンドタオル	馬高縄文館	—	新潟県	歴史	1	生活雑貨
42	II 日常に名品や学術を	港川人ストラップ	沖縄県立博物館・美術館	ゆい・むい	沖縄県	総合	2	アクセサリ
43	III こだわりと発想	トラりんぬいぐるみ	独立行政法人国立文化財機構 京都国立博物館	京都国立博物館文化財保護基金	京都府	美術	2	玩具
44	III こだわりと発想	トラりんボーチ	独立行政法人国立文化財機構 京都国立博物館	京都国立博物館文化財保護基金	京都府	美術	1	生活雑貨
45	III こだわりと発想	トラりんてぬぐい	独立行政法人国立文化財機構 京都国立博物館	京都国立博物館文化財保護基金	京都府	美術	1	生活雑貨
46	III こだわりと発想	トラりんクリアファイル	独立行政法人国立文化財機構 京都国立博物館	京都国立博物館文化財保護基金	京都府	美術	1	文具
47	III こだわりと発想	名品おりがみ	独立行政法人国立文化財機構 京都国立博物館	京都国立博物館文化財保護基金	京都府	美術	1	知育玩具
48	III こだわりと発想	どんぐりバンダナ	大阪市立自然史博物館	認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター	大阪府	自然史	2	生活雑貨
49	III こだわりと発想	大漁旗風 磯の帯状分布 てぬぐい	大阪市立自然史博物館	認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター	大阪府	自然史	1	生活雑貨
50	III こだわりと発想	哺乳類 外部計測・頭骨計測でぬぐい ニホンジカ	大阪市立自然史博物館	認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター	大阪府	自然史	1	生活雑貨
51	III こだわりと発想	淀川水系・藻屑蟹双六 てぬぐい	大阪市立自然史博物館	認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター	大阪府	自然史	1	生活雑貨

no.	テーマ	資料名	博物館・提供 等	店舗・団体	所在地	館種	点数	分類
52	Ⅲこだわりと発想	発掘道具柄お手紙セット	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	—	青森県	歴史	1	文具
53	Ⅲこだわりと発想	発掘道具柄ふせん	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	—	青森県	歴史	3	文具
54	Ⅲこだわりと発想	手ぬぐい	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	—	青森県	歴史	1	生活雑貨
55	Ⅲこだわりと発想	シール	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	—	青森県	歴史	1	玩具
56	Ⅲこだわりと発想	紙宝 埴輪	独立行政法人国立文化財機構 東京国立博物館	一般財団法人 東京国立博物館協力会	東京都	美術	7	知育玩具
57	Ⅲこだわりと発想	カップヌードルメッセージメモ	カップヌードルミュージアム	—	神奈川県	歴史	1	文具
58	Ⅳ遊びところがいいのです	トートバック	たばこと塩の博物館	—	東京都	歴史	2	生活雑貨
59	Ⅳ遊びところがいいのです	手ぬぐい	たばこと塩の博物館	—	東京都	歴史	1	生活雑貨
60	Ⅳ遊びところがいいのです	たばしお色々紙	たばこと塩の博物館	こけしマッチ制作所	東京都	歴史	1	文具
61	Ⅳ遊びところがいいのです	たばしおマステ	たばこと塩の博物館	こけしマッチ制作所	東京都	歴史	2	文具
62	Ⅳ遊びところがいいのです	ドレミはにわ	独立行政法人国立文化財機構 東京国立博物館	一般財団法人 東京国立博物館協力会	東京都	美術	1	玩具
63	Ⅳ遊びところがいいのです	はにわソックス(大人用)	独立行政法人国立文化財機構 東京国立博物館	一般財団法人 東京国立博物館協力会	東京都	美術	2	衣類
64	Ⅳ遊びところがいいのです	こはにわソックス(子ども用)	独立行政法人国立文化財機構 東京国立博物館	一般財団法人 東京国立博物館協力会	東京都	美術	2	衣類
65	Ⅳ遊びところがいいのです	ミニタオル	坂の上の雲ミュージアム	—	愛媛県	歴史	1	生活雑貨
66	V子どもに大人からの、知的な願い	手ぬぐい	沖縄美ら海水族館	—	沖縄県	水族	2	生活雑貨
67	V子どもに大人からの、知的な願い	ポストカード	沖縄美ら海水族館	—	沖縄県	水族	2	文具
68	V子どもに大人からの、知的な願い	美ら海観察ガイドクリアブック	沖縄美ら海水族館	—	沖縄県	水族	1	知育玩具
69	V子どもに大人からの、知的な願い	美ら海発見ノート	沖縄美ら海水族館	—	沖縄県	水族	1	文具
70	V子どもに大人からの、知的な願い	生命誌トランプ	JT生命誌研究館	—	大阪府	自然史	1	知育玩具
71	V子どもに大人からの、知的な願い	チョウと食草のトランプ	JT生命誌研究館	—	大阪府	自然史	1	知育玩具
72	V子どもに大人からの、知的な願い	ポストカード	JT生命誌研究館	—	大阪府	自然史	2	文具
73	V子どもに大人からの、知的な願い	付箋	東京都写真美術館	公益財団法人東京都歴史文化財団	東京都	美術	4	文具
74	V子どもに大人からの、知的な願い	鉛筆	東京都写真美術館	公益財団法人東京都歴史文化財団	東京都	美術	2	文具
75	V子どもに大人からの、知的な願い	3Dペーパーパズル ステゴドン・ミエシス(ミエゾウ)	三重県総合博物館	MieMu みえむ SHOP	三重県	総合	2	知育玩具
76	V子どもに大人からの、知的な願い	3Dペーパーパズル オオサンショウウオ	三重県総合博物館	MieMu みえむ SHOP	三重県	総合	2	知育玩具
77	V子どもに大人からの、知的な願い	かみつけの里古墳	かみつけの里博物館	—	群馬県	歴史	1	文具
78	V子どもに大人からの、知的な願い	定規	富士見市立難波田城資料館	—	埼玉県	歴史	1	文具
79	V子どもに大人からの、知的な願い	定規	新潟県立歴史博物館	—	新潟県	歴史	1	文具
80	V子どもに大人からの、知的な願い	かゝくトランプ	独立行政法人 国立科学博物館	財団法人 全国科学博物館振興財団	東京都	総合	1	知育玩具
81	V子どもに大人からの、知的な願い	パズル	國學院大學博物館	—	東京都	歴史	1	知育玩具
82	V子どもに大人からの、知的な願い	シール	神戸ファッション美術館	公益財団法人 神戸市産業振興財団	兵庫県	美術	4	知育玩具
83	V子どもに大人からの、知的な願い	鉛筆	独立行政法人国立美術館 東京国立近代美術館	—	東京都	美術	3	文具
84	V子どもに大人からの、知的な願い	木製しおり	高知県立牧野植物園	Byca-auren(バイカオウレン)	高知県	自然史	1	文具
85	V子どもに大人からの、知的な願い	マスキングテープ	公益財団法人 大原美術館	—	岡山県	美術	2	文具
86	V子どもに大人からの、知的な願い	スタンプ	沖縄県立博物館・美術館	ゆいづい	沖縄県	総合	3	文具
87	V子どもに大人からの、知的な願い	スタンプ	新潟県立歴史博物館	—	新潟県	歴史	6	文具

*本目録と実際の展示品は、異なる場合があります。

*VI ミュージアムグッズ探訪、VII 私の愛するグッズたち については割愛しています。

*「館種」については、日本博物館協会の記載等を参考にしました。

起点 飛驒街道展

会 期：2016 年 7 月 16 日（土）～8 月 28 日（日）〈38 日間〉

会 場：企画展示室A

展示資料：84 点

観 覧 料：無料

入場者数：1,884 人



内 容

かつて飛驒街道と呼ばれた道は、太田村（現美濃加茂市太田町）を起点とし、上古井村及び下古井村（現同市森山町ほか）、下麻生村（現七宗町、川辺町）を通るルートと、関方面から市域北部の川浦地区、神湊を通るルート（金山街道とも呼ばれた）の二通りがありました。この二つのルートは、やがて金山村（下呂市金山町）で合流し、飛驒国高山へ向かいます。

人とモノのさかんな行き来があり、現在にいたるまで、情報や文化の結節点として栄えました。国道41号線のもととなる道です。

本展は、飛驒街道がしるされた絵地図、街道に残る道標や石仏などを紹介、いにしへの飛驒街道へご案内しました。この展覧会は岐阜県博物館協会創立 50 周年地域連携企画「街道・ネットワーク」として開催しました。

関連行事

■ミュージアムイベント「飛驒街道 川辺町のみちを歩く」

7 月 24 日（日）9：00～10：30 加茂郡川辺町内 参加料：300 円 参加者：17 人

■ミュージアムイベント「飛驒街道 森山町を訪ねて」

7 月 31 日（日）9：00～10：30 美濃加茂市森山町内 協力：古井商工発展会

参加料：300 円 参加者：17 人

■四季を食べる講座 特別講座「道ぶしんの料理」

8 月 20 日（土）10：00～14：00 生活体験館（まゆの家） 参加料：500 円 参加者：16 人

■ミュージアムトーク（展示解説）

企画展示室A 参加料：無料

7 月 16 日（土）企画展示室A 参加料：無料①11：00～ 参加者：7 人 ②14：00～ 参加者：1 人

8 月 5 日（金）企画展示室A 参加料：無料①11：00～ 参加者：3 人 ②14：00～ 参加者：12 人

起点 飛驒街道展 展示目録

会期：平成28（2016）年7月16日～8月28日

	資料等	大きさ(縦×横) cm	年代	所有者	備考
1	航空写真	-	平成26年（2014）	美濃加茂市	-
2	写真 森山町全景（美濃加茂市）	-	大正13年（1924）	館蔵	歴史360
3	写真 神明堂の道標（美濃加茂市）	-	昭和40年頃（1965）	館蔵	歴史64
4	中山道分間延絵図	60×1732	文化4年（1807）	書籍『中山道分間延絵図 第16巻太田・瀬沼』（東京美術、1982）を展示	
5	美濃國加茂郡誌	22×15	大正10年（1921）	館蔵	092.2 ギフ
6	地籍図 美濃国第十大区十二之小区 加茂郡下古井村	158×136	明治初期	館蔵	H11008
7	地籍図 第十大区十二ノ小区 加茂郡上古井村地籍図	90×126	明治初期	館蔵	H11005
8	地籍図 美濃国第十大区十二ノ小区 加茂郡上古井村全図	164×170	明治初期	館蔵	H11006
9	川辺村絵図	125×98	昭和15年（1940）	川辺町 教育委員会	-
10	川辺村絵図	-	貞享3年（1686）	『川辺町史資料編下巻』より複写展示	
11	美濃国絵図 複写	108×115	元禄11年（1699）	岐阜県図書館	-
12	川辺六カ村村絵図	-	天明元年（1786）	『川辺町史資料編上巻』より複写展示	
13	細見美濃国絵図	99×121	天保5年（1834）	岐阜県図書館（複写）・館蔵	
14	美濃国実測図 複写	41×52	明治8～12年頃 （1875～1879）	岐阜県図書館	-
15	実地測量美濃国地理明細全図	115×121	明治12年（1879）	館蔵	H1194
16	岐阜県加茂郡地図全	18×78	年代不詳	館蔵	H559
17	五万分の一地形図 太田	59×47	明治44年（1911）測図 昭和2年（1927）発行	館蔵	H1025
18	高橋余一画『生活絵巻』（部分）	縦はいずれも約15 二：137.5 四：364.0 五：344.5 年代は昭和期		寄託資料	市指定有形文化財
19	新道溝測量野帳 加茂郡上古井村	17×13	明治19年（1887）	館蔵	H12749
20	飛驒街道修繕工夫帳	19×14	明治32年（1899）	館蔵	H12767
21	写真 青柳橋周辺を下流から望む （美濃加茂市）	-	昭和4年頃（1929）	-	-
22	写真 山川橋と中川辺 （川辺町）	-	昭和5年頃（1930）	-	-
23	写真 大谷堤から中川辺、大北、本町を望む （川辺町）	-	昭和10年頃（1935）	-	-
24	写真 中川辺・本町商店街 （川辺町）	-	昭和10年頃（1935）	-	-
25	写真 上空から眺めた下麻生 （川辺町）	-	昭和13年頃（1938）	-	-
26	写真 上麻生本郷を望む （七宗町）	-	昭和25年（1950）	-	-
27	写真 商店おだまきや （川辺町）	-	昭和期	個人蔵	-
28	写真 旧青柳橋での乗合馬車の様子 （美濃加茂市）	-	大正5頃（1916）	館蔵	歴史361
29	写真 古井駅の開業（美濃加茂市）	-	大正11年（1922）11月26日	館蔵	歴史534
30	写真 空撮青柳橋（美濃加茂市）	-	大正15年（1926）	館蔵	歴史896
31	写真 古井駅の乗合自動車 （美濃加茂市）	-	昭和2年（1927）	館蔵	歴史447
32	写真 道路愛護会の奉仕作業 （美濃加茂市）	-	昭和11年（1936）	館蔵	歴史298
33	写真 国道41号美濃加茂区間完成 （美濃加茂市）	-	昭和37年（1962）	館蔵	広報703
飛驒街道調査記録写真					
-	美濃加茂市…太田町道標、古井神社、森山町商店街、禅隆寺に残る道標、地藏峠ほか 18点				
-	加茂郡川辺町…下川辺永代常夜燈、栃井神社、中川辺道祖神道標、太部古神社ほか 33点				

※ 写真は、一部『目で見える可児・加茂の100年』郷土出版（1990）、『保存版 可児・加茂の今昔』（2011）より引用示。
（ ）は現在の市町名。



会 期：2016年7月16日（土）～8月28日（日）〈38日間〉

会 場：美濃加茂市民ミュージアム、企画展示室B

展示点数：255点

観 覧 料：無料

入場者数：1,884人

内 容

博物館へ行くといろいろなものが「展示」されています。歴史や芸術、民俗や自然など様々な資料を展示する博物館は、これらの資料を収集、保管、調査研究をすること、そして展示やレクリエーションのための事業をおこない、それらに関して市民とともに活動をおこなうための機関です。博物館の仕事が一番目立つのが「展示」ですが、博物館ではそれ以外のさまざまな仕事をしています。そして「展示」ができるまでには、さまざまなプロセスがあります。

今回の展覧会では、博物館の仕事の裏側、すなわち展示室に展示され「展示」ができるまでに学芸員がどのようなことをしているのかをご紹介します。ひとつの「展示」ができるまでには、さまざまなものが集められ、いろいろな人が関わり、調べあげられます。集めたり調べたりしていくなかで、学芸員が見つけた興味深いことをどのようにしたら伝えて共有することができるのか、言いかえると、見に来てくださった皆さんの知的好奇心に応えるにはどのようにしたらいいのかを考えています。

普段は見ることでできない、博物館の裏側を紹介しながら博物館というものに興味を持っていただける機会となることを願いました。

関連行事

■「サイエンスカフェ」

8月28日（日）14:00～15:45 会議室 参加料：500円 参加者：14人

講 師：須山知香（岐阜大学教育学部理科教育講座〔生物〕准教授）

■夏休み子ども講座「チョウの標本をつくろう」

①7月23日（土）9:30～15:00 参加者8人 ②7月30日（土）9:30～15:00 参加者7人

工芸室 参加料：300円

■博物館の裏側 特別講座

①「美術作品が収蔵されるまで」

8月3日（水）10:00～11:00 展示棟2階エレベータ前 無料 参加者：1人

②「収蔵庫バックヤードツアー」

8月10日（水）①11:00～参加者3人 ②13:00～参加者3人 地下収蔵庫4見学 無料

③「古文書の整理と修復を観る」

8月17日（水）10:00～11:00 展示棟2階エレベータ前 無料 参加者人数：7人

■アートな1日講座「記録としての植物画」

7月24日（日）13:00～16:00 工芸室 参加料：300円 参加者：10人 講師：古田尚子

■ふらっとみゅーじあむ「PLANT エコバック」

7月28日（木）14:00～16:00 エントランスホール 参加料：300円 参加者：70人

■フォレストクラブ

①6月11日（土）10:00～12:00「植物標本でアートする」 工芸室 参加者：21人

②7月9日（土）10:00～12:00「展示ができるまで」 工芸室 参加者：21人

展示資料リスト 夏の展覧会 わくわくを伝えたい - 博物館の裏側と「展示」ができるまで

コーナー	企画展示室	点数	状態	その他
導入	魚のヒレたてビデオ	1		2016年4月撮影
	液浸標本（アメリカザリガニ）	1	標本	
	液浸標本（コウライモロコ）	1	標本	
	液浸標本（オヤニラミ）	1	標本	
	書籍			豊橋市自然史博物館著、2002年
				豊橋市自然史博物館編著、2004年
				豊橋市自然史博物館編著、2005年
				豊橋市自然史博物館編著、2006年
	オオルリ（オス）	1	本はく製	
	オオルリ（メス）	1	本はく製	
	オオルリ（幼鳥）	1	本はく製	
	オオルリ（オス）	1	仮はく製	
	はじめに		パネル	
	お礼		パネル	
博物館とは	博物館とは1	1	パネル	
	博物館とは2	1	パネル	
	博物館とは3	1	パネル	
	出かけてみよう、博物館	1	パネル	
		1	パネル	
			実物	会期中配布
			実物	会期中配布
	虫トラップ	1	パネル	
博物館活動について	調査用トラップ	3	実物	
	博物館の教育活動について1	1	パネル	
	博物館の教育活動について2	1	パネル	
	博物館の教育活動について3	1	パネル	
		1	実物	
		1	実物	
		1	実物	
		1	実物	
		1	実物	
		1	パネル	
		1	パネル	
		1	パネル	
		1	実物	
		1	実物	
博物館の人	館長	1	パネル	
	学芸員	1	パネル	
	学芸係スタッフ	1	パネル	
	総務係スタッフ	1	パネル	
	学習係スタッフ	1	パネル	
	総合案内スタッフ	1	パネル	
	清掃スタッフ	1	パネル	
	夜間管理スタッフ	1	パネル	
	カフェスタッフ	1	パネル	
	監視スタッフ	1	パネル	
	ボランティア	1	パネル	
	かるちすとくらぶ	1	パネル	
	業者の皆様	1	パネル	
	来館者の皆様	1	パネル	
常設展示の展示がかわるまで		改修前の展示1 写真	2	パネル
		改修前の展示2 写真	2	パネル
		1回目の打ち合わせ 写真、イラスト	3	パネル
		2回目の打ち合わせ 写真	2	パネル
		展示室での作業1 写真、イラスト	3	パネル
		展示室での作業2 写真	2	パネル
		展示室での作業3 写真	2	パネル
		展示室での作業4 写真	2	パネル
		展示資料の設置 写真	2	パネル
		完成した展示1 写真	2	パネル
		完成した展示2 写真	2	パネル

コーナー	企画展示室		点数	状態	その他
常設展示の展示 がかわるまで	新しい展示のねらい	2015年度常設展示室情報ステーション等改修計画	1	実物	
		常設平面図	1	実物	
		展示立面図	1	実物	
	1回目打ち合わせ資料	2015年12月16日資料	1	実物	
	展示ケースについて	2016年3月19日協議	1	実物	
		2016年3月19日 3月21日提出	2	実物	
		手書きキャプション 3枚			
	温湿度計		1	実物	
展示ができる まで		手書きキャプション 1枚			
	展示ができるまで1	博物館の裏側の仕事	1	パネル	
	展示ができるまで2	集める	1	パネル	
		写真	2	パネル	
		植物標本のコンテナ	1	実物	
		蝶の標本箱	1	実物	「チョウいろいろ」 モンシロチョウ、ベニシジミなど10種ほど
		チョウを入れた三角紙	10	実物	
		アオバズク	1	はく製	
		アオバズク	1	はく製	骨格標本
	展示ができるまで3	調べる（研究する）	1	パネル	
		写真	2	パネル	
		展示室の様子写真	1	パネル	
		展覧会の図録（一平展 図録）	3	実物・複写	
		新聞記事	3	複写	
		調査ノート、複写	2	実物・複写	
		参考資料や収集資料など			
		清水崑「岡本一平伝」『中央公論』77（1） 890号 1962.1	1	複写	
		津金沢聡広「岡本一平の出現」『思想の科学』21号 1960年	1	複写	
		岡本太郎「父の大いなる遺産 異母弟妹たち」『文芸春秋』6月号 昭和33年6月1日号	1	複写	
		岡本太郎『一平かの子 心に生きる凄い父母』ちくま秀版社	1	実物	
		黒野こうき『岐阜の岡本一平 聖家族からの解放』	1	実物	
		早稲田大学坪内博士演劇博物館『図録第2集』	1	実物	
		美濃加茂市民ミュージアム『親子の対話 岡本一平・岡本太郎展』	1	実物	
		ファイル「岡本一平・新水や空 朝日新聞掲載」	1	実物	
		ファイル「岡本一平 役者生命摘出」	1	実物	
		ファイル「岡本一平 新水や空 関連資料」	1	実物	
		ファイル「岡本一平資料」	1	実物	
		ファイル「岡本一平」	1	実物	
		手書きキャプション 1枚			
		自然史屋外調査の様子写真	1	パネル	
		調査ノート	2	実物	
		手書きキャプション 1枚			
		調査をまとめた冊子	1	実物	岐阜県博物館協会『岐阜県博物館協会50周年記念誌』
		参考資料や収集資料など収集資料など	1	複写	
		「岐阜県教育」			
展示ができる まで		ファイル 複写『岐阜県教育委員会30年の歩み』	1	複写	
		『東海社会教育研究会会誌 第20号』	1	実物	東海社会教育研究会編、1977年
		ファイル「広瀬鎮論文」	1	実物	
		『博物館学講座4』雄山閣	1	実物	広瀬鎮編著、1979年
		『博物館社会教育論』学文社	1	実物	広瀬鎮著、1992年
		ファイル「『岐阜県教育史 史料編』（各論（社会教育））関係分」	1	実物	
		ファイル「『岐阜県教育史 通史編』（社会教育）関係分」	1	実物	
		ファイル「『岐阜県教育史 通史編』（近代、現代1、現代2、現代3）関係分」	1	実物	
		ファイル「岐阜県社会教育」関係分	1	複写	
		ファイル「岐阜県郷土館」関係分	1	複写	
		考古資料整理の様子写真	2	パネル	
		磯谷祐子「尾崎遺跡出土須恵器台土境とその周辺」『美濃加茂市民ミュージアム研究紀要』第14集	1	実物	美濃加茂市民ミュージアム、2015年
		図2 須恵器 台付椀、埴瓶、実測図および出土状況	1	実物	
		図面 尾NO.1125 1142	1	実物	
		図面 尾NO.1125 1143	1	実物	
		図面 262 集中10	1	実物	

コーナー	企画展示室		点数	状態	その他
展示ができる まで		土器	4	実物	
		手書きキャプション 1枚			
	展示ができるまで4	整理する	1	パネル	
		歴史資料整理の様子	2	パネル	
		図書資料整理の様子	2	パネル	
		自然史資料整理の様子	3	パネル	
	標本の整理	台帳（植物）	1	実物	
		台帳（地質）	3	実物	
		台帳（動物）	2	実物	
		リスト	1	実物	
		標本づくり手順パネル	8	パネル	
	チョウの標本の作り方	展翅板	2	実物	
		虫ピン	1	実物	
		針山	1	実物	
		針	1	実物	
		手書きキャプション 1枚			
	展示ができるまで5	保存する	1	パネル	
		収蔵庫	1	パネル	
		収蔵庫の資料 絵画 1	1	パネル	
		収蔵庫の資料 絵画 2	1	パネル	
		収蔵庫の資料 段ボール	1	パネル	
		収蔵庫の資料 スライド	1	パネル	
		中性紙封筒	1	実物	
		資料整理票、エフ	2	実物	
		標本箱（UVカットガラス使用）	1	実物	ヒカゲチョウ、ヒオドシ チョウ、ツバメシジミ、 ベニシジミ、モンシロ チョウ
		標本箱	1	実物	ヒカゲチョウ、ヒオドシ チョウ、ツバメシジミ、 ベニシジミ、モンシロ チョウ
		手書きキャプション 1枚			
		資料を脅かす生き物 写真	4	パネル	
		虫 1	1	パネル	
		虫 2	1	パネル	
		ぼろぼろになった標本	1	実物	カツオブシムシの脱殻と ヤマトタマムシ
		資料の退色（標本箱）	2	実物	オオムラサキ 1、モンキ チョウ 2 の比較
		くん蒸作業	3	パネル	
		手書きキャプション 1枚			
市民の皆さんと 一緒に作る展示	市民の皆さんと一緒に作る展示 1		1	パネル	
	市民の皆さんと一緒に作る展示 2		1	パネル	
		フォレストくらぶ 拓葉作品	21	実物	
		フォレストくらぶ 活動写真	4	パネル	
展示作業をして みよう	展示作業をしてみよう		1	パネル	
	文字の書体の違い	キャプション4種類	5	パネル	
	目線の高さ	145 c m、1 3 5 c m、1 2 5 c m、1 0 0 c m	5	パネル・目線高さライン	
	展示の時に使う道具	水糸	1	実物、パネル	
		かなづち	1	実物、パネル	
		くぎ	1	実物、パネル	
		ワイヤー、フック	1	実物、パネル	
		メジャー	1	実物、パネル	
		マット	1	実物、パネル	
		ライト	1	実物、パネル	
博物館でのわく わくどきどき	色画用紙				
	クーピー				
博物館の仕事に 関する本	『美術館にもぐりこめ』（たぐさ んのふしぎ傑作集）		1		さがらあつこ著、福音館 書店、2013年
	『うさこちゃんびじゅつかんへい く』		1		ディック・ブルーナ著、 福音館書店、2010年
	『博物館を楽しむ』（岩波ジュニ ア新書360）		1		川那部浩哉著、岩波書 店、2000年
	『博物館へ行こう』（岩波ジュ ニア新書571）		1		木下史青著、岩波書店、 2012年
	『なりたい 学芸員・司書』		1		Dai-X出版編集部著、 Dai-X出版、2000年
	『学芸員になるには』		1		深川雅文著、ペリかん 社、2008年

コーナー	企画展示室	点数	状態	その他
博物館の仕事に関する本	『ミュージアムの仕事』	1		太陽レクチャー・ブック編集部著、平凡社、2008年
	『学芸員のしごと』	1		神奈川県博物館協会編著、岩田書院、2005年
	『学芸員のひとりごと』	1		増田洋著、芸艸堂、1997年
	『しごと場見学！ 美術館・博物館で働く人たち』	1		鈴木一彦著、ペリかん社、2012年
	たくさんのふしぎ『世界の展覧会』第191号	1		高橋直裕文・杉浦範茂絵、福音館書店、2001年
	たくさんのふしぎ『ぼくの博物館』280号	1		さいとゆふじ文・絵 福音館書店、2008年
	『博物館のひみつ』	1		斎藤靖二著、PHP研究室、2016年
	『夜の博物館』	1		ミラン・トレンク著、講談社、2007年
	『キュッパのはくぶつかん』	1		オーシル・カンスタ・ヨンセン著、福音館書店、2012年
	『はくぶつかんのいちにち』	1		いわた慎二郎著、講談社、2012年

ダボ市・美濃加茂市 姉妹都市 文化交流企画展 The River

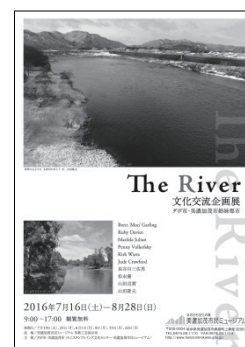
会 期：2016年7月16日（土）～8月28日（日）〈38日間〉

会 場：美術工芸展示室

展示作品：20点

観 覧 料：無料

入場者数：1,116人



内 容

1989年、美濃加茂市はオーストラリア・ニューサウスウェールズ州の中心に位置するダボ市と姉妹都市提携を結びました。以来、ダボ市と美濃加茂市は、青少年の派遣をはじめとする様々なかたちで交流事業を行ってきました。その新たな取り組みとして、ダボ市のウェスタンプレインズ文化センターと美濃加茂市民ミュージアムを会場に、ダボ市と美濃加茂市にゆかりの深い作家の作品を展覧する巡回展を開催しました。

展覧会の主題とした「川」は、両市の自然環境の特徴を象徴しています。ダボ市にはマッコリー川、美濃加茂市には木曽川と飛騨川があり、古くから人々の暮らしを支えてきました。そこで、ダボ市と美濃加茂市にそれぞれ生まれ育った作家や、今も両市を拠点に制作活動をしている作家たちの「川」をテーマにした作品を展覧しました。本展は2016年1月、ダボ市のウェスタンプレインズ文化センターで開催されたもので、7月からは美濃加茂市民ミュージアムにて展示しました。

たとえ言語が違っていても、互いに「伝える」こと、そして「感じる」ことを可能にするのが美術の力です。この展覧会が市民にとって、ダボ市と美濃加茂市、それぞれの地に生きる人々の姿、文化や風土に対し様々な思いを巡らせるきっかけとなることを目指しました。

関連行事

■ミュージアムフォーラム「ダボ市とウェスタンプレインズ文化センター」

7月17日（日） 14:00～15:30 緑のホール 参加料：無料

参加者：23人 講師：武田由美氏

■ミュージアムトーク

7月24日（日） 10:00～10:30 美術工芸展示室 参加料：無料

参加者：4人 講師：当館学芸員

8月21日（日） 10:00～10:30 美術工芸展示室 参加料：無料

参加者：3人 講師：当館学芸員

ダボ市・美濃加茂市 姉妹都市 文化交流企画展 The River 作品リスト

no.	作家名	作品名	材質技法	制作年
1	Brett 'Mon' Garling ブレット・モン・ガーリング	SPARKLE 輝き	Oil on canvas 油彩、画布	2015年
2	Brett 'Mon' Garling ブレット・モン・ガーリング	WINTER MORN 冬の朝	Oil on canvas 油彩、画布	2015年
3	Jude Crawford ジュード・クロフォード	"Water, canopy, under brush, the river saved me" 「水、天蓋、やぶ、川は私を救って下さった」	Acrylic on paper 紙にアクリル絵の具	2015年
4	Jude Crawford ジュード・クロフォード	"...the wild places on the planet that have burnt into my soul..." 「...私の心に刻みこまれたこの惑星の荒地…」	Graphite and coloured pencil on paper 紙に黒鉛、色鉛筆	2015年
5	Ruby Davies ルビー・デイビーズ	River Divining - last light 川、神々しくなり—最後の光	Oil on canvas 油彩、画布	2015年
6	Ruby Davies ルビー・デイビーズ	River Divining - morning 川、神々しくなり—朝	Oil on canvas 油彩、画布	2015年
7	Matilda Julian マティルダ・ジュリアン	River 1 川 1	Oil on canvas 油彩、画布	2015年
8	Matilda Julian マティルダ・ジュリアン	River 1 Guerie 川 1 ギーリー	Oil on canvas 油彩、画布	2015年
9	Penny Volkofsky ペンニー・ヴォルコスキー	I am Here 私はここにいる	Acrylic on wood 木にアクリル画	2015年
10	Penny Volkofsky ペンニー・ヴォルコスキー	Not Alone 一人じゃない	Acrylic on wood 木にアクリル画	2015年
11	Kirk Watts カーク・ワッツ	Day River II (chase) 2015 朝の川 II (追跡)	acrylic,pencil,charcoal and crayon on paper 紙にアクリル、鉛筆、木 炭、クレヨン	2015年
12	Kirk Watts カーク・ワッツ	Night River II (another) 2015 朝の川 II (もう一つのもの)	acrylic,pencil,charcoal and crayon on paper 紙にアクリル、鉛筆、木 炭、クレヨン	2015年
13	松永 優 Matsunaga Masaru	木曽川河畔の初夏 Early Summer of the Kisogawa Riverside	水彩、紙 Watercolor on paper	
14	松永 優 Matsunaga Masaru	木曽川河畔の秋 Autumn of the Kisogawa Riverside	水彩、紙 Watercolor on paper	
15	山田貞實 Yamada Sadami	日本ラインタ映 Nihon Rhine at Sunset	油彩、画布 Oil on canvas	
16	長谷川三佐男 Hasegawa Misao	小山観音 Koyamakannnonn	水彩、紙 Watercolor on paper	
17	山田隆夫 Yamada Takao	四季のささやき 木曽川のほとり 春 Whispering of the Four Seasons along Kisogawa River, Spring	写真、木製パネル Photograph	2015年
18	山田隆夫 Yamada Takao	四季のささやき 木曽川のほとり 夏 Whispering of the Four Seasons along Kisogawa River, Summer	写真、木製パネル Photograph	2015年
19	山田隆夫 Yamada Takao	四季のささやき 木曽川のほとり 秋 Whispering of the Four Seasons along Kisogawa River, Autumn	写真、木製パネル Photograph	2015年
20	山田隆夫 Yamada Takao	四季のささやき 木曽川のほとり 冬 Whispering of the Four Seasons along Kisogawa River, Winter	写真、木製パネル Photograph	2014年

*美濃加茂の作品の所蔵先 — 13：山之上小学校 14・15：美濃加茂市 16・17・18・19・20：美濃加茂市民ミュージアム

第 41 回岐阜県移動美術館 ひとをかくひと

会 期：2016 年 9 月 17 日（土）～10 月 23 日（日）〈32 日間〉

会 場：企画展示室、美術工芸展示室

展示作品：32 点

観 覧 料：300 円（200 円）、高校生以下無料

（ ）は 20 名以上の団体料金 かるちすくらぶ会員は無料

入場者数：883 人



内 容

1982 年の開館以来、県民の文化芸術活動の拠点として親しまれる岐阜県美術館。岐阜県に関係する作家の作品やオディロン・ルドンの収蔵を収集方針の柱として、現在 4000 点を超える美術作品を収蔵しています。

岐阜県美術館は、この地域を支えた近現代の作家研究を先駆的に行ってきました。その功績は、充実した近現代美術コレクションに反映されています。今回の移動美術館では、それらの中から人物画に焦点を当てた展覧会となりました。明治期以降から現代に至る日本画・洋画 32 点を展覧しました。

明治時代、油絵を志した者たちは西欧の絵画技法に触れ、日本の画題を探し描くことに腐心しました。また日本画家は、日本画の画材を用いながら西洋風の描写を採りいれるような新しい表現に挑んでいきます。時代を下るにつれ、日本画と洋画という技法の枠を超えた自由な展開も生まれてきます。

西欧美術の思想を受け、自己をモデルとした内省的な自画像、親しい人々を描きのこした肖像画、女性の美を讃える美人画、西欧の表現技法を用いて日本の人々の暮らしを表そうとした風俗画など、近現代の人物画は、作家の様々な意図や作家と描かれた人物との心理的な関係を表すものです。

そうした人物画には、作家自身の「ひと」に対する鋭い洞察の跡がのこされています。そしてまた、移りゆく時代の中で新しい技法や画題への探求に心を傾けた、作家たちの意志が見えてきます。本展では絵画に描かれた「ひと」と、誰かを描こうとした「ひと」たちのまなざしと意思を探ります。

関連行事

■ミュージアムフォーラム「ひとをかくとき—岐阜県美術館の所蔵作品を中心に—」

9 月 24 日（土） 14:00～15:30 研修室 参加料：無料 参加者：22 人 講師：土屋禮一氏

■ミュージアムトーク

9 月 25 日（日） 10:00～11:30 企画展示室、美術工芸展示室 参加料：無料

参加者：6 人 講師：当館学芸員

10 月 8 日（土） 13:30～14:30 企画展示室、美術工芸展示室 参加料：無料

参加者：6 人 講師：当館学芸員

出品作品リスト

第41回岐阜県移動美術館 ひとをかくひと

2016年7月16日（日）～8月28日（日）

日本画

1	川崎小虎	聖書を持つ少女	紙本着色	68.0×41.0cm	1912～16（明治45～大正5）年
2	篠田柏邦	苗とり	絹本着色	176.0×192.0cm	1920（大正9）年
3	篠田柏邦	黄衣	絹本着色	134.5×185.5cm	1934（昭和9）年
4	佐々木尚文	稚児文殊	絹本着色	126.5×41.5cm	昭和初期
5	佐々木尚文	江口普賢	絹本着色	126.5×41.6cm	昭和初期
6	玉舎春輝	北陸の朝市	絹本着色	206.8×174.8cm	昭和初期
7	長谷川朝風	琉球二題 市舗（下絵）	紙本着色・素描	26.2×53.5cm	1941（昭和16）年
8	長谷川朝風	天草朱夏（下絵）	紙本着色・素描	33.5×54.5cm	1949（昭和24）年
9	長谷川朝風	疎水長閑（草稿）	紙本着色・素描	31.4×36.7cm	1953（昭和28）年
10	長縄士郎	店粧	紙本着色	175.2×223.8cm	1952（昭和27）年
11	長縄士郎	浴室	紙本着色（パステル、鉛筆）・素描	50.0×34.0cm	1957（昭和32）年
12	長縄士郎	涼	紙本着色・素描	52.3×37.0cm	1966（昭和41）年
13	長縄士郎	古城	紙本着色・素描	42.7×39.8cm	1969（昭和44）年
14	長縄士郎	暮れる	紙本着色・素描	40.7×28.6cm	1979（昭和54）年
15	前田青邨	出羽海部屋（下図）	紙本墨画、画卷	各36.6×50.7cm	1963（昭和38）年
16	加藤東一	残照の浜	紙本着色	174.0×216.5cm	1970（昭和45）年
17	土屋禮一	Y子	紙本着色	105.0×234.0cm	1974（昭和49）年

洋画

18	山本芳翠	福地源一郎の肖像	油彩、画布	55.0×42.8cm	1876～77（明治9～10）年頃
19	窪田喜作	農家	油彩、画布	89.0×112.0cm	1900（明治33）年
20	渡部審也	房州風景	油彩、画布	60.5×166.2cm	1910～20（明治43～大正9）年頃
21	岸田劉生	自画像	油彩、画布	45.5×38.0cm	1914（大正3）年
22	藤島武二	公子像	油彩、板	44.2×32.3cm	1920（大正9）年頃
23	大久保作次郎	青物市場	油彩、画布	150.0×210.5cm	1930（昭和5）年
24	北蓮蔵	蕘打つ女	油彩、画布	105.0×84.0cm	1931（昭和6）年
25	大沢昌助	夏の日	油彩、画布	145.5×112.1cm	1938（昭和13）年
26	鈴木誠	アイロンかけ	油彩、画布	90.9×72.7cm	1944（昭和19）年
27	北川五郎	母の像	油彩、画布	70.9×58.0cm	1946（昭和21）年
28	北川五郎	父の像	油彩、画布	72.3×52.8cm	1948（昭和23）年
29	坂井範一	腰かけた女	油彩、画布	60.7×73.0cm	1948（昭和23）年
30	坪内節太郎	踊る	油彩、画布	90.9×72.7cm	1949（昭和24）年
31	山川利夫	剣技	油彩、画布	162.5×130.5cm	1976（昭和51）年
32	小笠原宣	行商	アクリル、画布	105.0×234.0cm	1985（昭和60）年

モノを蒐めるまなざし 早稲田大学會津八一記念博物館蔵のコレクションとともに

会 期：2016年12月10日（土）～2017年1月29日（日）〈51日間〉
会 場：企画展示室
展示点数：602点
観 覧 料：一般200円（100円）、高校生以下・かるちすとくらぶ会員無料
（ ）は20人以上の団体料金
入場者数：347人



内 容

早稲田大学には、創立以来の学術研究を物語る膨大な資料が蓄積されています。そのうち會津八一は、東洋美術史研究や教育のため、約4,000点に及ぶ実物を蒐集しました。それらは現在、會津コレクションとして會津八一記念博物館に収蔵されています。また同館には、長年にわたって研究に携わった人々による様々な分野の貴重な資料や作品が収蔵されています。

また、美濃加茂市をフィールドとして地道な調査と記録の蓄積、資料の蒐集を続けた研究者がおり、それらの成果は美濃加茂市民ミュージアムに収蔵されています。

本展では、両館が所蔵する貴重な文化遺産（モノ）を通じて、学術研究に邁進した「蒐集者」の姿や思い、生き様を紹介する機会となりました。併せて「蒐集者」がみつめた社会や文化的背景にも思いを馳せることもできました。また「早稲田大学・美濃加茂市文化交流事業＊」の一環としても実施することができ、早稲田大学大隈記念タワー（26号館）10階「125記念室」でも同内容が巡回されました（2/8～3/7）。

＊2007年に、早稲田大学と美濃加茂市は文化交流協定を締結し、毎年、共催企画を実施しています。文化交流協定は、美濃加茂市出身で早稲田大学で教鞭を取った坪内逍遙博士、津田左右吉博士を共通項とし、文化事業について協力し合うこと、相互発展と地域社会の活性化、学問研究の向上などに寄与することを目指して締結されました。

主催 早稲田大学文化推進部、美濃加茂市民ミュージアム

協力 早稲田大学會津八一記念博物館

関連行事

■ ミュージアムトーク 歴史にさわる

12月15日（木）午前11時－12時 参加者6人、午後1時30分－2時 参加者6人

1月8日（日） 午前11時－12時 参加者6人、午後1時30分－2時 参加者4人

会場 企画展示室 参加料：無料（企画展観覧料のみ）

モノを蒐めるまなざし 早稲田大学會津八一記念博物館蔵のコレクションとともに 展示資料目録

◆会期 2016.12.10～2017.1.29

◆会場 美濃加茂市民ミュージアム企画展示室

◆会期 2017.2.8～3.7

◆会場 早稲田大学大隈記念タワー(26号館)10階「125記念室」

番号	資料名	点数	地域	時代・時期	コレクション名称	所蔵者・管理者
1	騎馬男子俑	1	中国	六朝	會津八一コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
2	馬首	1	中国	漢	會津八一コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
3	三足土器	1	朝鮮	百濟	會津八一コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
4	土器蓋	1	朝鮮	百濟	會津八一コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
5	白磁浄瓶	1	朝鮮	高麗	會津八一コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
6	緑釉鼎	1	中国	唐	會津八一コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
7	箱「漢緑釉鼎」	1	—	—	會津八一コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
8	「空嵐塔影」皿	1	日本	昭和5(1930)年10月	會津八一コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
9	赤絵壺	1	日本	昭和	會津八一コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
10	會津八一蒐蔵古器物目録 第一冊 明器泥像之部	1	日本	昭和11(1935)年	會津八一コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
11	會津八一蒐蔵古器物目録 第五冊 古鏡之部	1	日本	昭和11(1935)年	會津八一コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
12	アットウシ(樹皮衣)	1	北海道・サハリン・千島か	大正～昭和に蒐集か	土佐林コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
13	カバラムツ(白布切抜紋木綿衣)	1	北海道・サハリン・千島か	大正～昭和に蒐集か	土佐林コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
14	ライクルホシ(死者用脚絆)	2	北海道・サハリン・千島か	大正～昭和に蒐集か	土佐林コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
15	ホシ(脚絆)	1	北海道・サハリン・千島か	大正～昭和に蒐集か	土佐林コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
16	マタンブシ(額飾帯)	1	北海道・サハリン・千島か	大正～昭和に蒐集か	土佐林コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
17	ライクルケリ(死者用靴)	2	北海道・サハリン・千島か	大正～昭和に蒐集か	土佐林コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
18	エムシアツ(刀掛け)	1	北海道・サハリン・千島か	大正～昭和に蒐集か	土佐林コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
19	ストウケリ(わらじ)	2	北海道・サハリン・千島か	大正～昭和に蒐集か	土佐林コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
20	ニンカリ(耳飾り)	2	北海道・サハリン・千島か	大正～昭和に蒐集か	土佐林コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
21	ニンカリ(耳飾り)	2	北海道・サハリン・千島か	大正～昭和に蒐集か	土佐林コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
22	ニンカリ(耳飾り)	2	北海道・サハリン・千島か	1891年以降	土佐林コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
23	タマサイ(首飾り)	1	北海道・サハリン・千島か	大正～昭和に蒐集か	土佐林コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
24	タマサイ(首飾り)	1	北海道・サハリン・千島か	大正～昭和に蒐集か	土佐林コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
25	タマサイ(首飾り)	1	北海道・サハリン・千島か	大正～昭和に蒐集か	土佐林コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
26	タマサイ(首飾り)	1	北海道・サハリン・千島か	大正～昭和に蒐集か	土佐林コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
27	秋艸道人双柿舎門額	1	静岡県熱海市	大正11(1922)年	加藤諄 金石拓本	早稲田大学會津八一記念博物館
28	山ノ上碑	1	群馬県高崎市	辛巳歳(681年)	加藤諄 金石拓本	早稲田大学會津八一記念博物館
29	那須国造碑	1	栃木県大田原市	庚子年(700)	加藤諄 金石拓本	早稲田大学會津八一記念博物館
30	秋艸道人新薬師寺 歌碑及び碑陰	2	奈良県奈良市	昭和17(1941)年	加藤諄 金石拓本	早稲田大学會津八一記念博物館
31	如来坐像	1	中国	五胡十六国	服部コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
32	如来坐像	1	中国	北魏	服部コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
33	菩薩立像	1	中国	隋末～初唐	服部コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
34	S状虺龍文鏡	1	中国	前漢	服部コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
35	方格規矩四神鏡	1	中国	前漢	服部コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
36	虺龍文鏡	1	中国	前漢	服部コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
37	方格規矩四神鏡	1	中国	後漢	服部コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
38	雲雷文帯連弧文鏡	1	中国	後漢	服部コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
39	画文帯環状乳神獸鏡	1	中国	三国	服部コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
40	海獣葡萄鏡	1	中国	唐	服部コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
41	青銅鏡	1	イラン	後期パルティア	服部コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
42	新長谷寺鐘銘及び撞座	2	岐阜県関市	貞治2(1363)年	熊谷幸次郎 手拓	早稲田大学會津八一記念博物館
43	龍安寺鐘銘	1	岐阜県美濃加茂市	至徳元(1384)年	熊谷幸次郎 手拓	早稲田大学會津八一記念博物館
44	大矢田神社鐘銘及び撞座	3	岐阜県美濃市	明応3(1494)年	熊谷幸次郎 手拓	早稲田大学會津八一記念博物館
45	汾陽寺鐘銘及び撞座	2	岐阜県関市	天文元(1532)年	熊谷幸次郎 手拓	早稲田大学會津八一記念博物館
46	素弁一五葉蓮華文軒丸瓦	1	武蔵国分寺	8世紀	早稲田大学考古学研究室	早稲田大学會津八一記念博物館
47	素弁八葉蓮華文軒丸瓦	1	武蔵国分寺	8世紀	早稲田大学考古学研究室	早稲田大学會津八一記念博物館
48	均整唐草文軒平瓦	1	武蔵国分寺	8世紀	早稲田大学考古学研究室	早稲田大学會津八一記念博物館
49	偏行唐草文軒平瓦	1	武蔵国分寺	8世紀	早稲田大学考古学研究室	早稲田大学會津八一記念博物館
50	軒平瓦「父」刻印	1	武蔵国分寺	8世紀	早稲田大学考古学研究室	早稲田大学會津八一記念博物館
51	軒平瓦「中」押印	1	武蔵国分寺	8世紀	早稲田大学考古学研究室	早稲田大学會津八一記念博物館
52	銅戈	1	中国	商	穴澤味光コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館
53	銅戈	1	中国	春秋	穴澤味光コレクション	早稲田大学會津八一記念博物館

番号	資料名	点数	地域	時代・時期	コレクション名称	所蔵者・管理者
54	「美濃」国刻印須恵器	1	岐阜県関市？	8世紀前葉	林魁一コレクション	美濃加茂市民ミュージアム
55	蒐集後、注記された遺物	8	－	縄文時代ほか	林魁一コレクション	美濃加茂市民ミュージアム
56	蒐集された遺物と整理用ラベル	2	神明堂古墳(？)	古墳時代後期	林魁一コレクション	美濃加茂市民ミュージアム
57	ナイフ形石器ほか	155	北野遺跡	後期旧石器時代	吉田英敏コレクション	美濃加茂市民ミュージアム
58	細石核ほか	57	北野遺跡	後期旧石器時代	吉田英敏コレクション	美濃加茂市民ミュージアム
59	搔器	39	北野遺跡	後期旧石器時代	吉田英敏コレクション	美濃加茂市民ミュージアム
60	削器ほか	33	北野遺跡	後期旧石器時代	吉田英敏コレクション	美濃加茂市民ミュージアム
61	尖頭器	24	北野遺跡	縄文時代草創期	吉田英敏コレクション	美濃加茂市民ミュージアム
62	細石核ほか	49	海老山遺跡	後期旧石器時代	吉田英敏コレクション	美濃加茂市民ミュージアム
63	細石刃ほか	40	海老山遺跡	後期旧石器時代	吉田英敏コレクション	美濃加茂市民ミュージアム
64	ナイフ形石器ほか	70	赤土坂遺跡	後期旧石器時代	吉田英敏コレクション	美濃加茂市民ミュージアム
65	図書、調査用道具	10	－	昭和～平成	吉田英敏コレクション	美濃加茂市民ミュージアム
66	撮影されたスライド(ポジ)	10	岐阜県美濃加茂市伊深町	昭和30～40年代	佐野一彦コレクション	美濃加茂市民ミュージアム
67	佐野一彦撮影写真	41	岐阜県美濃加茂市伊深町	昭和30～40年代	佐野一彦コレクション	美濃加茂市民ミュージアム

＊本目録と実際の展示品は、異なる場合があります。
＊資料名や時期については基本的に、所蔵者によって報告等されている内容に依拠しています。

静かなる森の要請 篠原芳子展

会 期：2017年2月11日（土）～3月20日（月）〈33日間〉
会 場：企画展示室、美術工芸展示室
展示作品：61点
観 覧 料：無料
入場者数：1,583人



内 容

美濃加茂市民ミュージアムでは開館以来「芸術と自然」をテーマに現代美術作家によるレジデンスプログラムを開催してきました。今年度は自然や生き物に思いを巡らせ、紙や顔料を使った平面や立体作品を制作する京都市在住の作家・篠原芳子（1956年～）を紹介します。

篠原芳子はこれまで「correspondence」というテーマで制作を続けてきました。この言葉には、「文通、通信」という意味があります。作家は自然から得たイメージを「手紙」と考え、その「手紙」を着想の源として、様々な作品を発表しています。

作家は、本来は自然の中に在る人の暮らしが失われつつあることに、危機感を抱いています。2016年3月に開催された、なうふ現代（岐阜市）での個展では、炭の残り火である「熾」を主題にしました。時代の変化でガスや電気が普及した今、「熾」という言葉は忘れられつつあります。原始から続いてきた人間と火との直接的な関係のような自然との交信に作家は目を留め、自己の表現へと結実させました。

6月、森に囲まれた美濃加茂市民ミュージアムを訪れた作家は、森の中に建つアトリエに暮らして、自然との交信を森で実践するように制作を開始しました。森が与えてくれる素材や、その場で思い浮かぶ心象＝「手紙」は、作家にとって単なるメッセージに留まることのない、作品制作への強い「要請」と捉え、それに対する「応え」として作品を制作しました。展覧会ではここで創作される絵画や、書き綴った言葉の表現によって空間構成を試みました。

関連行事

■アーティストトーク

2月11日（土） 14:00～15:00 企画展示室、美術工芸展示室 参加料：無料
参加者：27名 講師：篠原芳子氏

■ワークショップ「鉛筆と紙で心を耕すー自然との交歓」

3月5日（日） 13:00～16:00 生活体験館「まゆの家」 参加料：無料
参加者：23人 講師：篠原芳子氏

刊行物

『静かなる森の要請 篠原芳子展』A5版 14頁 定価 100円

静かなる森の要請 篠原芳子展 出品リスト

会期:2017年2月11日(土)～3月20日(月)
美濃加茂市民ミュージアム 企画展示室・美術工芸展示室

no.	タイトル	素材	サイズ(cm)	制作年
1	corresp.no sender's name-04	和紙,顔料,アラビアガム/綿,パネル	130×94	2016
2	correspondence-43・D	カラーペンシル/麻紙,ボード	33×24	2006
3	correspondence-44・D	カラーペンシル/麻紙,ボード	33×24	2006
4	correspondence-45・D	カラーペンシル/麻紙,ボード	33×24	2006
5	correspondence-46・D	カラーペンシル/麻紙,ボード	33×24	2006
6	correspondence-47・D	カラーペンシル/麻紙,ボード	33×24	2006
7	correspondence-48・D	カラーペンシル/麻紙,ボード	33×24	2006
8	corresp.no sender's name-10	顔料,カラーペンシル,麻糸/紙	275×605	2016
9	corresp.no sender's name-12	顔料ペン/紙,パネル	35.5×25.5	2016
10	corresp.no sender's name-11	顔料,カラーペンシル/紙	172×367	2017
11	corresp.series 水の灯もところ -1	アクリル,石粉/パネル	31×23	2013
12	corresp.no sender's name-14	顔料ペン,顔料,アラビアガム/紙,パネル	35.5×25.5	2016
13	corresp.no sender's name-02	土,アクリルメディウム,顔料,カラーペンシル/紙,パネル	102×73	2016
14	corresp.no sender's name-03	土,アクリルメディウム,顔料,カラーペンシル/紙,パネル	102×73	2016
15	corresp.no sender's name-07・a	カラーペンシル,顔料,アラビアガム/紙,パネル	90×45	2016
	corresp.no sender's name-07・b	カラーペンシル,顔料,アラビアガム/紙,パネル	90×45	2016
	corresp.no sender's name-07・c	カラーペンシル,顔料,アラビアガム/紙,パネル	90×45	2016
16	corresp.no sender's name-13	顔料ペン/紙,パネル	35.5×25.5	2016
17	corresp.no sender's name-01	カラーペンシル,顔料,アラビアガム/紙,パネル	102×73	2016
18	corresp.no sender's name-09	顔料,アラビアガム,カラーペンシル/紙,パネル	102×55.5	2017
19	corresp.no sender's name-08	顔料,アラビアガム,カラーペンシル/紙,パネル	102×55.5	2017
20	corresp.no sender's name-06	土,アクリル,アクリルメディウム,顔料/紙,パネル	102×73	2016
21	corresp.no sender's name-05	土,アクリルメディウム,顔料,カラーペンシル/紙,パネル	102×73	2016
22	corresp.no sender's name-15	顔料ペン,顔料,アラビアガム/紙,パネル	35.5×25.5	2017
23	correspondence in Borås-3	和紙,柿渋,桐油,麻糸	115×405	2005
24	correspondence-106・D	顔料,アラビアガム,和紙/紙	34×31	2012
25	correspondence-105・D	顔料,アラビアガム,和紙/紙	34×31	2012
26	correspondence-23・P	石粉,土,砂,木粉,アクリル	18×12×12	2008
27	correspondence-29・P	椰の実,木,木粉,胡粉,石,アクリル	13×11×11	2014
28	correspondence-107・D	顔料,アラビアガム,和紙/紙,パネル	120×184	2012
29	correspondence-71・D	顔料,アラビアガム,綿糸,和紙/紙	58×41	2007
30	correspondence-97・D	顔料,アラビアガム,和紙/紙	78×29	2010
31	corresp.series 熾 -7	和紙,顔料,アラビアガム/綿	58×42	2015
32	corresp.series 熾 -1	和紙,顔料,アラビアガム/綿	116×96	2016
33	corresp.series 熾 -2	和紙,顔料,アラビアガム,カラーペンシル/綿	119×60	2016
34	corresp.series 熾 -10	和紙,顔料,アラビアガム/綿,パネル	41×27.5	2016
35	corresp.series 熾 -6	和紙,顔料,アラビアガム,綿ヒモ,ノピルス/綿	62×36	2015
36	correspondence-101・D	和紙,顔料,アラビアガム/紙	91×212	2010
37	corresp.series 熾 -16	和紙,顔料,アラビアガム,カラーペンシル/綿	16.5×60.5	2015
38	correspondence-109・D	顔料,アラビアガム,和紙,麻糸/綿	42×28	2012
39	correspondence-125・D	顔料,アラビアガム,和紙,麻糸/綿	33.5×24.5	2012
40	correspondence-98・D	和紙,顔料,アラビアガム/紙	34×26.5	2010
41	correspondence-75・D	和紙,顔料,アラビアガム/紙,パネル	120×90	2008
42	correspond with the livingthings-150・T	アクリル/マッシュトペーパー,麻布	83×22×8	2002

no.	タイトル	素材	サイズ(cm)	制作年
43	correspond with the livingthings-146・T	アクリル/マッシュトペーパー.麻布	76×22×8	2002
44	correspond with the livingthings-149・T	アクリル/マッシュトペーパー.麻布	81×22×8	2002
45	correspond with the livingthings-147・T	アクリル/マッシュトペーパー.麻布	82×22×8	2002
46	correspond with the livingthings-85・T	アクリル/藁縄.麻布.マッシュトペーパー	131×75×9	2000
47	correspond with the livingthings-86・T	アクリル/藁縄.麻布.マッシュトペーパー	139×43×10	2000
48	correspond with the livingthings-90・T	アクリル/藁縄.麻布.マッシュトペーパー	95×194×9	2000
49	correspondence-22・T	アクリル.石粉/ボード	90×45	2006
50	correspondence-39・T	石粉.鉄粉.土.アクリル/綿布.ボード.紙	46×35	2007
51	correspondence-28・T	アクリル.石粉/ボード	90×60	2006
52	correspondence-27・T	アクリル.石粉/ボード	90×60	2006
53	correspondence-36・T	石粉.鉄粉.土.アクリル/綿布.ボード.紙	45×34	2007
54	correspondence-37・T	石粉.鉄粉.土.アクリル/綿布.ボード.紙	39×33	2007
55	correspondence-35・T	アクリル.石粉.顔料/パルプ.麻布.ボード	60×180×10	2007
56	correspond with the livingthings-106・T	アクリル.石粉/マッシュトペーパー.麻布	34×17×4	2001
57	correspondence-40・D	アクリル.カラーペンシル/綿布.パネル	90×90	2006
58	correspondence-41・D	アクリル.カラーペンシル/綿布.パネル	90×90	2006
59	corresp.series 水の灯もるところ -4	顔料.アラビアガム.和紙/木粉.石粉.アクリルメディウム	22×17×4	2013
60	corresp.birthplace-02	茶葉.土.アクリル.石粉	9×60×60	2016
61	corresp.birthplace-00	木材.土.落枝.藁.麻縄.楮.他	170×60×65	2016

no.41、54、56、59は個人蔵です。

収蔵品展

□ 美濃加茂市民ミュージアムの収蔵品にみる ひとをかくひと

会 期：2016年3月31日（金）～4月24日（日）〈21日間〉

会 場：美術工芸展示室

展示点数：13点

観 覧 料：無 料

出品リスト

No.	作家名	作品名	技法・材質	制作年
1	坂井 範一	女	油彩、キャンバス	
2	小木曾 和夫	横臥夫人	油彩、キャンバス	1981年
3	小川 博史	テトアンの女	油彩、キャンバス	1989年
4	山田 貞實	老夫戦后を守る	油彩、キャンバス	1942年
5	坂井 範一	女性像	油彩、キャンバス	1924年
6	山田 貞實	無声慟哭	油彩、キャンバス	1995年
7	船坂 芳助	ラフ M80	リノカット、楮二枚貼りモルザ	1992年
8	船坂 芳助	ヌード M79	リノカット、ACC 版画紙	1992年
9	船坂 芳助	My Space and My Dimension-M78	リノカット、楮二枚貼りモルザ	1992年
10	船坂 芳助	My Space and My Dimension-M76	リノカット、楮二枚貼りモルザ	1992年
11	大矢 峻嶺	人物素描	鉛筆、紙	
12	大矢 峻嶺	人物素描	鉛筆、紙	
13	大矢 峻嶺	自画像	紙本着色	

□ 蚕とまゆ展

会 期：2016年4月23日（土）～8月28日（日）〈110日間〉

会 場：民具展示館、生活体験館

展示点数：約40点

観 覧 料：無料

□ 特集展示 大矢峻嶺展 ―《牡丹に猫》初公開

会 期：2016年5月12日（木）～6月5日（月）〈22日間〉

会 場：美術工芸展示室

展示点数：6点

観 覧 料：無料

出品リスト

No.	作家名	作品名	技法・材質	制作年
1	大矢峻嶺	松に鷹	絹本着色	1940年代
2	大矢峻嶺	四季花鳥図（4点組）	紙本着色	1950年代後半
3	大矢峻嶺	牡丹に猫	絹本着色	大正時代末～昭和初期
4	大矢峻嶺	かきつばた	紙本着色	1935～1939年頃
5	大矢峻嶺	夏菜莢に鳥図	紙本着色	
6	大矢峻嶺	美人画	絹本着色	大正時代末～昭和初期

□ ていねいな暮らしと道具展

会 期：2016 年 9 月 10 日（土）～2017 年 3 月 12 日（日）〈153 日間〉

会 場：生活体験館

展示資料：約 20 点

観 覧 料：無料

□ 岐阜県博物館協会創立 50 周年記念事業 街道／ネットワーク 特集展示 道を行く

会 期：2016 年 12 月 10 日（土）～2017 年 1 月 29 日（月）〈39 日間〉

会 場：美術工芸展示室

展示点数：10 点

観 覧 料：無料

出品リスト

No.	作家名	作品名・資料名	技法・材質	制作年
1	坂井範一	長良橋	油彩、キャンヴァス	1965～70 年頃
2	宮本脩子	作業中	紙本着色	1998 年
3	渡辺浩	茶房	絹本着色	1976 年
4	座馬井邨	歩く幸	紙本墨書	
5	座馬井邨	若葉道	紙本墨書	2003 年
6	歌川広重	木曾街道六十九次 太田	木版、紙	
7	歌川国芳	木曾海道六十九次之内 太田	木版、紙	
8	三代目歌川広重	榎物新板木曾海道廻双六	木版、紙	
9	東京漫画会	東海道五十三次漫画絵巻	紙本着色	
10	岡本一平	『東海道漫画紀行』		1922 年

その他の展示活動

□ みのかもアニュアル 2016 わいわいアートフォレスト

会 期：2016 年 4 月 29 日（金）～5 月 1 日（日）〈3 日間〉

会 場：文化の森 敷地内の野外、美術工芸展示室、エントランスホール、展望塔など

観 覧 料：無 料

ミュージアムを取り囲む森の中に 84 人のアーティストが集まり、この場所で得た様々なひらめきを作品にしたり、普段作っている作品を野外に置いたり、白い壁の室内展示ではできない実験を野外で試みました。2016 年度は、建物の空間内にも展示を行いました。

□ 中山尚子が描くクリスマス

会 期：2016 年 11 月 16 日（水）～12 月 25 日（日）〈36 日間〉

会 場：エントランスホール

展示作品：5 点

観 覧 料：無料

岐阜県瑞浪市を拠点に活躍するイラストレーター・中山尚子（1954 年～）は、毎年大手菓子メーカーのクリスマス商品のパッケージデザインを描いています。2016 年度にリニューアルした商品の原画を展示しました。

□ 第 61 回美濃加茂市美術展

会 期：2016 年 11 月 16 日（水）～11 月 27 日（日）〈11 日間〉

会 場：企画展示室、美術工芸展示室、展示ホール、エントランスホール

観 覧 料：無 料

美術との身近なふれあいの場として、文化の発展のために市内外から日本画、洋画、彫刻・彫塑・工芸、書、写真の 5 部門にわたって作品を公募しました。第 61 回は 257 点の出品があり、そのうちの入賞入選作品 242 点を展覧しました。

日本画	洋画	彫刻・彫塑・工芸	書	写真	合計
28 点	75 点	30 点	22 点	87 点	242 点

各種講座・ミュージアムイベント

□ 催し物・コンサート等				(敬称略)		
	名称	期日	時間	講師・出演者	会場	参加者
1	第16回 春・朗読の一日	4月24日	9:30～17:30	一般市民	緑のホール	280人
2	アニュアルオープニングパーティー+コンサート	4月30日	15:00～18:00	-	生活体験館	53人
3	アニュアル 参加作家によるガイドツアー	5月1日	14:00～16:00	参加作家	工芸室前テラス	60人
4	ミュージアムグッズ展	5月5日	11:00～15:00	当館学芸員	企画展示室	25人
5	森のコンサート 鍵ハモ音楽会	5月8日	14:00～15:00	FlyingDoctor	エントランスホール	130人
6	「ミュージアムグッズ展」ミュージアムトーク	5月15日	11:00～12:00	山下治子	企画展示室A	27人
7	「ミュージアムグッズ展」ワークショップ	5月15日	13:30～16:00	山下治子	陶芸室	5人
8	中央図書館ミニ展示	5月17日～6月5日	10:00～18:00		市立中央図書館	-
9	バスツアーラインの風景を訪ねて	5月21日	10:00～14:30	当館館長	市内、犬山市、ほか	6人
10	第17回逍遙フォーラム「ペニスの商人」	5月22日	18:30～20:30	劇団シアターウィークエンド他	瑞穂文化劇場	13人
11	ミュージアムグッズ・アップサイクルワークショップ2016	5月29日	13:00～15:30	-	企画展示室 表習棟テラス	7人
12	「起点 飛騨街道展」ミュージアムトーク	7月16日 8月5日	①11:00～ ②14:00～	当館館長、協力：古井商工発展会	企画展示室A	10人 13人
13	ミュージアムフォーラム「ダボ市とウェスタンブレイズ文化センター」	7月17日	14:00～15:30	武田由美	緑のホール	23人
14	ミュージアムイベント「飛騨街道 川辺のみちを歩く」	7月24日	9:00～10:30	当館館長	川辺町内	17人
15	ミュージアムトーク「The River」	7月24日 8月21日	10:00～10:30	当館学芸員	美術工芸展示室	4人 3人
16	ミュージアムイベント「飛騨街道 森山町を訪ねて」	7月31日	9:00～10:30	当館館長、協力：古井商工発展会	美濃加茂市森山町内	17人
17	美術作品が収蔵されるまで	8月3日	10:00～11:00	当館学芸員	展示棟2階エレベーター前	1人
18	収蔵庫バックヤードツアー	8月10日	①11:00～ ②13:00～	当館学芸員	地下収蔵庫	3人 3人
19	古文書の整理と修復を観る	8月17日	10:00～11:00	当館学芸員	展示棟2階エレベーター前	7人
20	特別講座「道ぶしんの料理」	8月20日	10:00～14:00	伝承料理の会	生活体験館	16人
21	森のコンサート「ジャズコンサート」	8月21日	18:30～19:30	田野城寿男、小森佳登、木全希巨人 山崎洋一	エントランスホール	120人
22	サイエンスカフェ	8月28日	14:00～15:45	須山知香	会議室	14人
23	森の音づくり講座	9月3日 9月4日	10:00～11:30	学習ボランティア	エントランスホール	31人 45人
24	早稲田大学学生野外劇「上海標本日記」	9月10日 9月11日	18:30～19:50			84人 62人
25	ミュージアムフォーラム「ひとをかくとき -岐阜県美術館の所蔵作品を中心に」	9月24日	14:00～15:30	土屋禮一	研修室	22人
26	「ひとをかくひと」ミュージアムトーク	9月25日 10月8日	10:00～11:00	当館学芸員	企画展示室 美術工芸展示室	12人
27	プレミニコンサート「木立に響く逍遙vol.7」	10月11日	12:10～12:50	福原徹、都了中、福原百之助、 濱口久仁子	美濃加茂市役所ロビー	50人
28	木立に響く逍遙vol.7 和の「マクベス」	10月12日	18:30～20:00	福原徹、小早川修、都了中、福原百之助、 濱口久仁子	エントランスホール	150人
29	逍遙古典芸能 出前授業	10月12日, 13日		福原徹、小早川修、都了中、福原百之助、 濱口久仁子氏	西中学校、伊深小学校、 双葉中学校	500人
30	坪内逍遙大賞受賞記念渡辺美佐子さん出演作品映画会「果しなき欲望」①②	10月29日	①10:00～ ②13:00～	渡辺美佐子、長門裕之、小沢昭一 西村晃、加藤武 他	緑のホール	40人 40人
31	まゆの家まつり	10月29日	10:00～15:00	文化の森ボランティア	生活体験館	300人
32	フリーマーケット	10月29日	10:00～15:00	サークル他	エントランスホール	300人
33	特別講座 鯉つかめ	11月26日	10:00～14:00	伝承料理の会	生活体験館	18人
34	第20回 朗読フェスティバル	12月10日 12月11日	10:00～	みのかも「声のドラマ」の会他	緑のホール	83人 367人
35	モノを蒐めるまなざしミュージアムトーク	12月15日	11:00～12:00	-	企画展示室	4人
36	森のコンサートChristmasConcert	12月18日	14:00～15:00	中根香かおり、トム兼松、 クオドリフォリオ・ピックアップ・バンド	エントランスホール	147人
37	モノを蒐めるまなざしミュージアムトーク	1月8日	11:00～12:00	-	企画展示室	7人
38	静かなる森の要請 篠原芳子展アーティストトーク	2月11日	14:00～15:00	篠原芳子	企画展示室 美術工芸展示室	27人
39	レクチャー講座 『信長公記』諸本にみる織田信長の東美濃攻略	2月26日	13:30～14:30	富加町教育委員会 山内正明	緑のホール	100人
40	静かなる森の要請 篠原芳子展ワークショップ「鉛筆と紙で心を描く-自然との交歓」	3月5日	13:00～16:00	篠原芳子	生活体験館	20人
41	みんなであつくり緑のじゅうたんワークショップで張芝	3月11日、12日		一般市民	文化の森芝生広場	146人
42	歴史講座 飛騨街道 起点から古井神社まで	3月25日	13:30～15:00	当館館長	古井町下古井、中富町	17人
合計						3,429人

□ 定期講座						
各種講座						
	名称	回数	期間	講師	会場	参加者 (延べ)
1	初めての型絵染	3回	6月23日～7月21日	堀菱子	生活体験館	24人
2	はたおり講座 (初級)	5回	5月12日～6月9日	生活体験ボランティア	生活体験館	25人
3	方言を楽しむ	5回	10月21日～12月16日	渡辺均	情報学習室	55人
合計						104人

おとなのための植物観察会						
	名 称	期 日	時 間	講 師	会 場	参加者
1	植物観察会 山之上を歩く	5月21日	10：00～13：00	美濃加茂自然史研究会	市内各所	18人
2	植物観察会 木曽川を歩く	6月18日				中止
3	植物観察会 木曽川を歩く	7月16日				16人
4	植物観察会 三和から間見峠を歩く	10月15日				14人
5	植物観察会 納古山への道	11月19日				中止
6	植物観察会 山之上富士	3月18日				14人
			合計			62人

のんびり里山観察会「里山の四季」						
	名 称	期 日	時 間	講 師	会 場	参加者
1	里山の四季①	5月7日	9：30～13：00	美濃加茂自然史研究会	昭和村北部未利用地	18人
2	里山の四季②	7月2日				16人
3	里山の四季③	10月1日				中止
4	里山の四季④	3月4日				8人
			合計			42人

アートな一日講座						
	内容	期間	時間	講師	会場	参加者
1	子育て女性応援企画 モザイクタイルアート	4月17日	13：00～16：00	アートボランティア	エントランスホール	17人
2	ミュージアムグッズ・火鉢でアート	5月22日		当館学芸員	エントランスホール	5人
3	陶芸	6月26日		後藤秀樹	陶芸室	26人
4	わくわくを伝えたい関連企画展 記録としての植物画	7月24日		古田尚子	工芸室	10人
5	陶芸	9月25日		後藤秀樹	陶芸室	10人
6	陶芸で器を作ろう	10月5日		後藤淳子	陶芸室	20人
7	フェルトでアニマル	11月13日		深谷純子	工芸室	16人
8	高島純とクリスマスの絵本をつくろう	12月4日		高島純	エントランスホール	31人
9	レザークラフト	1月29日		大岩建治	工芸室	6人
10	体感陶芸	2月26日		後藤秀樹	陶芸室	20人
合計						161人

四季を食べる講座				
各回 講師：伝承料理の会 会場：生活体験館 時間10:00～13:00				
	内容	期間	内容	参加者
1	昔の道具だけで調理するんです	4月17日	炊飯器も電子レンジもない時代にタイムスリップして・・・ご飯ですよー！	5人
2	山菜料理	5月10日	この季節だけ採れる山の恵みをおいしくいただきます。	7人
3	手作り豆腐	5月15日	地元産大豆100%を使った、おいすぎる豆腐です。	11人
4	そば打ち	6月7日	奥の深いそばですが、気軽に打ってみませんか？	10人
5	梅干し	6月19日	梅干しは・・・やっぱり昔ながらの漬け方じゃないと！	25人
6	今日は“ごちそう”	7月5日	介護をしながら、毎日、微たたくする食事の支度・・・たまにはおしゃべりしながら、ゆったりおいしいものを作りましょう。	19人
7	栗料理	9月18日	秋です。栗が大好きな人、集まってください。	20人
8	だしが決め手なんです	10月4日	和食の基本はだし。だしが違うとほんとに違う！	14人
9	手作りこんにやく	11月20日	できたてのこんにやくを、一度味わったら・・・市販のこんにやくは食べられなくなるかもしれません。	23人
10	おせち料理	12月6日	今年こそは、自分で作ってみようと思っているあなたのための講座です。	13人
11	伝承料理の会が給食を作ったら・・・	1月15日	年々、進化している子供たちの給食を、伝承料理の会が作ったたら、こうなります。	10人
12	手作りみそ	2月7日	手作りのみそは、色や味が変化していくのをご存じですか？	17人
13	芋あめとさつまいも料理	2月19日	芋あめ・・・食べたこと、ありますか？ほんのり甘いおやつと料理を、ほんのり甘い記憶とともに・・・。	16人
合計				190人

フォレストくらぶ						
	名称	期間	時間	内容	会場	参加者
1	企画展開連講座 展示をつくろう①	6月11日	9：30～12：00	夏の企画展開連講座の第1回目。拓葉に向けて、押し葉や押し花を作りました。	工芸室、森	21人
2	企画展開連講座 展示をつくろう②	7月9日	9：30～12：00	夏の企画展開連講座の第2回目。1回目で作った押し葉や押し花で拓葉を取りました。	工芸室	21人
3	ナイト・みゅーじあむ	9月3日	18：00～19：30	生活体験館でランプを灯し、昔の明かりの道具のお話や朗読を聴きました。その後、提灯を持って、施設内を散策しました。	生活体験館、施設内	21人
4	びっくり おどろき！！遺跡めぐり	10月15日	9：30～12：00	身近な古墳を巡り、様子を観察したり、測量などの調査をしました。	近隣の古墳	21人
5	和紙がへんしん！！年賀状	12月10日	9：30～12：00	紙すきで年賀状を作りました。	生活体験館	20人
6	今年の願いをこめて どんど焼き	1月14日	9：30～12：00	今年の願いを半紙に書いて、書き初めと一緒にどんど焼きにくべる。	※積雪のため中止。	－
7	ありがとうのお食事会	2月12日	9：30～14：00	活動でお世話になった方々を招いて、一緒に活動した仲間と調理をして、みんなで食事を取りました。どんど焼きをして、今年の願いを書いた紙をくべました。	生活体験館	21人
合計						125人

ふらっとみゅーじあむ					
各回 時間 14:00～16:00 会場 エントランスホール					
	名称	期間	内 容		参加者
1	プラントエコバッグ	7月28日	拓本の技法で布バッグに葉の模様をつけてオリジナルバッグを作りました。		70人
2	ホログラム万華鏡	8月4日	ホログラムシートを使った万華鏡を作りました。		98人
3	カタカタくるくる	8月11日	厚紙・針金と割り箸を使って、摩擦を利用して動くおもちゃを作りました。		50人
4	和・ランプシェード	8月18日、25日	和紙を使ったランプシェードを作りました。		120人
合計					338人

ていねいな暮らし講座						
	名称	期間	時間	内容	会場	参加者
1	鯉のぼり立て	4月23日～5月5日	-	鯉のぼりを立て、ショウブとヨモギを屋根にふきました。	-	-
2	お茶摘み	5月3日	9：30～12：00	お茶の葉をつんで、番茶を作りました。	-	17人
3	真綿づくり	6月25日	10：00～12：00	カイコのまゆから真綿を作りました。真綿の用途を知りました。	-	10人
4	七夕かざり	6月25日～7月7日	-	七夕をかざり、畑のなりもの（野菜）をそなえました。	-	-
5	蚊帳つり	7月16日～8月31日	-	蚊帳をつり、夏じたくをしました。	-	-
6	夏を染める	8月6日	9：30～12：00	夏の草木で染めの体験をしました。	-	23人
7	昔のあかり	8月6日	18：30～19：30	夜のまゆの家にあかりをともして夕涼みをしました。	-	0人
8	二百十日	8月27日～9月11日	-	鎌を竹に結びつけて、軒に立てました。	-	-
9	秋を染める	11月13日	9：30～12：00	秋の草木で絹布を染めました。	-	8人
10	門松立て	12月17日～1月4日	-	かつてこのあたりでみられた簡素な門松を立てました。	-	-
11	手縫い	1月28日	13：30～15：00	夜なべ仕事だった縫物をしました。	-	4人
12	ひなかざり	2月11日～4月2日	-	雛人形をかざり、野山の花をそなえました。	-	-
13	ていねいな暮らしのお話	2月25日	13：30～15：00	昭和30年代のていねいな暮らしをお話いただきました。	-	26人
14	春を染める	3月12日	9：30～12：00	春の草木で絹布を染めました。	-	8人
合計						96人

夏休み子ども講座						
	名称	期間	時間	内容	会場	参加者
1	チョウの標本を作ろう①	7月23日	9：30～15：00	文化の森にいるチョウを標本にしました。	文化の森	8人
2	さわってつくろう！古代のアクセサリー	7月27日	13：00～15：00	出土したホソモノの「まが玉」をさわりながら、アクセサリーづくり。	陶芸室	18人
3	はたおり	7月29日	9：30～11：30 13：00～15：00	はたおり機で布を織りました。	生活体験館	5人 5人
4	チョウの標本を作ろう②	7月30日	9：30～15：00	文化の森にいるチョウを標本にしました。	文化の森	7人
5	いってみよう、古墳	8月4日	9：30～12：00	美濃加茂市や近隣にある、古墳や遺跡、博物館で研修。	美濃加茂市・加茂郡	14人
合計						57人

□ 森の朗読会

各回 時間 14:00～15:00 会場 緑のホール 出演 一般市民

回数 通算	内容	期日	参加者
1 160回	「特賞の男」 星新一/作 『マイ国家』より 「カーネーション」 重松清/作 『日曜日の夕刊』より	4月16日	17人
2 161回（早稲田小 劇場の再演）	「イラクサの庭」 堀江敏幸/作 『雪沼とその周辺』より 「執事マルヴォーリオ・・・」 シェイクスピア/原作 坪内逍遙/訳 『十二夜』より	5月21日	76人
3 162回	「ささのは さらさら」 重松清/作 『季節風・夏』より	6月18日	58人
4 163回	「偶像崇拜」「顔色」 いしわたり淳治/作 『うれしい悲鳴をあげてくれ』より 「最後の伝言」 原田マハ/作 『あなたは、誰かの大切な人』より	7月16日	37人
5 164回	「ヤクーバとライオン I 勇気 II 信頼」 ティエリー・デデュー/作・絵 柳田邦男/訳 落語「恋するへび女」 三遊亭白鳥/作 『三丁目の落語』より 「山桜」 藤沢周平/作 『時雨みち』より	8月20日	35人
6 165回	「星の海」 湊かなえ/作	9月17日	39人
7 166回	「おこぜ」 内海隆一郎/作 「砂に埋もれたル・コルビュジエ」 原田マハ/作 『本 をめぐる物語 一冊の扉』より	10月14日	26人
8 167回	「ねこが見た話」 たかどのほうこ/作	12月17日	29人
9 168回	「そのぞ だいくま」 畠山健二/作 『本所おけら長屋』より	1月21日	51人
10 169回	「春告鳥」 杉本章子/作 「羅生門」 芥川龍之介/作	2月18日	41人
11 170回	「花屋の柳」 宇江佐真理/作 『酒田さ行くさげ』より	3月18日	40人
合計			449人

□ 博学連携フォーラム

名称	期日	内容	会場	参加者
第13回博学連携フォーラム ～森の中で感じて育つ子どもたち～	11月11日 9:25～17:00	文化の森にある自然としての森が持つ豊かさに焦点をあて、その中で、活動する子どもたちが、五感を使ってどのように森を感じ自然を感じて、自らの学びとしているのか、そのために我々ができることは何かについて、公開授業及び前田ちま子氏を招いての講演とワークショップにより、考えました。 ○公開授業 ＊芝生広場、施設内自然林 ・下米田小学校第1学年 生活科「たのしいあき いっぱい」 図画工作「どんどんならべて」 ○フォーラム ＊研修室 ・講演『自然とアートの出会いからはじまる～子どもの感性と成長～』 講師：名古屋芸術大学名誉教授 前田ちま子 氏 ・ワークショップ 『ブルーノ・ムナリー「木の法則」』 ・意見交換会	研修室	140人

学校活用

□学校活用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	335	1,080	1,236	451	96	815	1,522	1,473	1,155	843	1,045	432	10,483人
学年数	247 学年			学級数			386 組			内訳		小9,746人 中341人 幼保他396人	

・活動実施日総数

活動実施日 計142日 (活動可能日 計158日※1) 利用率89.87% ※1:式のある日は除く。
(27年度 活動実施日132日 (活動可能日 計154日) 利用率85.71%)

□活動日及び利用者数

(単位:人)

項目・月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	27年度
利用団体数	7	16	18	9	3	16	26	24	19	13	16	8	175	171
市内	7	15	18	8	3	15	18	14	8	11	11	0	128	122
市外	0	1	0	1	0	1	8	10	11	2	5	8	47	49
小学校	7	15	16	5	0	11	21	24	16	11	15	8	149	148
中学校	0	1	1	2	0	1	5	0	1	2	0	0	13	11
幼・保・他	0	0	1	2	3	4	0	0	2	0	1	0	13	12

項目・月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	27年度
利用者数	335	1,080	1,236	451	96	815	1,522	1,473	1,155	843	1,045	432	10,483	10,631
市内	335	1,065	1,236	419	96	803	1,194	1,008	389	697	696	0	7,938	7,625
市外	0	15	0	32	0	12	328	465	766	146	349	432	2,545	3,006
小学校	335	1,023	1,121	371	0	675	1,404	1,473	1,080	811	1,021	432	9,746	9,496
中学校	0	57	85	32	0	14	118	0	3	32	0	0	341	617
幼・保・他	0	0	30	48	96	126	0	0	72	0	24	0	396	518

項目・月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	27年度
学級数	16	35	42	23	3	29	57	52	45	30	37	17	386	379
学年数	12	17	31	23	2	19	27	25	37	22	24	8	247	235
支援した学習ボランティア数	11	23	21	14	0	15	27	28	22	26	30	15	232	235
支援したその他のボランティア数	0	3	3	5	0	1	5	1	0	4	8	1	31	48

□学年別活動教科数

学年・教科等	国語	社会科	理科	生活	図工	総合	生活単元 ※2	施設見学 昼食	卒園 制作	親子	職業 体験	合計
1 学年	11	1		27	1			1				41
2 学年	5			12	6			1				24
3 学年		42	6		5			6				59
4 学年		18										18
5 学年		2	7			4						13
6 学年		9	7		1	3						20
特別支援 その他						2	9	1				12
中学校						3	5				6	14
保育園									9	1		10
合計	16	72	20	39	13	12	14	9	9	1	6	211 ※3

※2:「生活単元」は特別支援学級等の児童、生徒が行った学習の総称。

※3:利用団体数の合計(175)より教科の合計(211)が多いのは、1つの団体がいくつかの教科を行うことがあるため。「全学習内容」を参照。

□開館以来の利用者数

(単位:人)

年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
利用者数	8,174	8,080	8,442	7,705	6,248	7,552	8,311	8,538	8,543	7,416	8,713	9,309	9,724	9,614	10,033
年度	27年度	28年度	累計												
利用者数	10,631	10,483	147,516												

(表の数値はすべて、のべ数です)

全学習内容

※総合＝総合的な学習の時間 図工＝図画工作 生単＝生活単元 学活＝学級活動 自立＝自立活動 「」は単元名

月	日	曜	学校・学年	学 習 内 容
4	14	木	山手小6年	社会科「縄文のむらから古墳のくにへ」:常設展示室・土器整理室・住居跡の見学、遺物探し、縄文土器作り
	15	金	蜂屋小ひまわり・たんぼぼ	生活単元「かまどでごはん」:かまどでご飯を炊く、おにぎり・味噌汁作り、試食、片付け
	20	水	蜂屋小6年	社会科「縄文のむらから古墳のくにへ」:常設展示室・土器整理室・住居跡の見学、遺物探し、縄文土器作り
	21	木	三和小5・6年	社会科「稲を育てる」:昔の米作りに関わる道具の学習や体験・民具展示館の見学
	22	金	山之上小6年	社会科「縄文のむらから古墳のくにへ」:常設展示室・土器整理室・住居跡の見学、遺物探し、縄文土器作り
	26	火	下米田小6年	社会科「縄文のむらから古墳のくにへ」:常設展示室・土器整理室・住居跡の見学、遺物探し、縄文土器作り
	28	木	伊深小6年	社会科「縄文のむらから古墳のくにへ」:常設展示室・土器整理室・住居跡の見学、遺物探し、縄文土器作り
5	6	金	美濃加茂中1年	総合「地域を知る」:常設展示室・企画展示室・土器整理室・地下収蔵庫の見学
	10	火	山手小2年	生活科「生きものなかよし大作せん」:北の森で生きものを見つけ、国語科「たんぼぼのちえ」:たんぼぼのお話、図工「はさみのアート」:紙のしゃくとりむし
	11	水	伊深小5年	総合「知恵を引き継ぐ」:かまどでご飯を炊く、五平餅作り、伊深についての学習
	12	木	古井小2年	生活科「春の図かん」:春の植物・虫の話(南の森で草花遊び、北の森で生き物見つけ)
	13	金	加茂野小4年	社会科「火事がおきたら」:文化の森消火設備(イナージェン・エントランス・常設展示室・企画展示室)調べ・見学、消防署の見学、消防団の役割を考える
	17	火	山之上小2年	生活科「春をさがそう」:春の植物の話、草花遊び、春の森ビンゴ
			下米田小4年	社会科「火事がおきたら」:文化の森消火設備(イナージェン・エントランス・常設展示室・企画展示室)調べ・見学、消防署の見学
	18	水	蜂屋小4年	社会科「火事がおきたら」:文化の森消火設備(イナージェン・エントランス・常設展示室・企画展示室)調べ・見学、消防署の見学、消防団の役割を考える
	19	木	三和小3・4年	社会科「わたしたちのまちみんなのまち」:タワーから東西南北の確認、みのかもすごろく
			白川町立蘇原小6年	社会科「縄文のむらから古墳のくにへ」:常設展示室・土器整理室・住居跡の見学、遺物探し、縄文土器作り
	20	金	太田小6年	総合「歩もう世界と～日本の文化を知る～」:茶の湯体験、墨絵体験、生け花体験、企画展の鑑賞
	24	火	蜂屋小3年	社会科「市のようす」:航空写真から見る市の様子、タワーから東西南北の確認、みのかもすごろく
	25	水	下米田小4年	社会科「ごみのしよりと利用」:約60年前のごみの話、(ごみ処理施設の見学)
	26	木	山手小1年	社会科「なつだあそぼう」:施設見学(タワー、常設展示室)、企画展の鑑賞、森たんけん、春の森ビンゴ
	27	金	山之上小5年	社会科「米作りの一年」:米作りの道具の学習、民具展示館の見学、古代米の学習、企画展の鑑賞
6	31	火	加茂野小2年	生活科「はるがいっぱい」:草花遊び、春の森のビンゴ、国語科「たんぼぼのちえ」:たんぼぼのお話、図工「どんどんならべて」:森の木で作品づくり
	1	水	三和小1・2年	生活科「はるかなつのくさばな」:草花遊び、国語科「たんぼぼのちえ」:たんぼぼのお話
			東中2年	総合「職業体験」:準備、片付けなど
	2	木	山手小3年	理科「チョウを育てよう」:チョウのたまご、昆虫標本観察、理科「どれくらい育ったかな」:植物のつくりについて、社会科「わたしのまちみんなのまち」:航空写真から見る市の様子、タワーから東西南北の確認
			東中2年	総合「職業体験」:準備、片付けなど
	3	金	伊深小2年	生活科「生きものなかよし大作せん」:北の森で生きものを見つけ、国語科「たんぼぼのちえ」:たんぼぼのお話、図工「どんどんならべて」:森の木で作品づくり
	7	火	山之上小3年	社会科「わたしのまちみんなのまち」:市の見学、美濃加茂市の学習、みのかもすごろく
	8	水	下米田小3年	理科「こん虫を育てよう」:チョウのたまご、昆虫標本観察、社会科「わたしのまちみんなのまち」:みのかもすごろく
	9	木	太田小4年	社会科「みずはどこから」:今と昔の水についての話、(浄水場の見学)
	10	金	加茂野小1年	生活科「なかよくあそぼう」:常設展示室、生活体験館見学、森の散策、タワー見学、読み聞かせ
	14	火	伊深小3年	社会科「わたしのまちみんなのまち」:三和、山之上地区の見学、美濃太田駅前の商店街の様子見学、美濃加茂市の学習、みのかもすごろく
	15	水	古井小4年	社会科「くらしを守る」:文化の森の消火設備調べ、社会科「ごみのしよりと利用」:昔のごみの処理と利用のお話
	16	木	加茂野小3年	社会科「わたしのまちみんなのまち」:美濃加茂市の学習、理科「チョウをそだてよう」:チョウのたまご、昆虫標本観察、図工「サクサク小刀名人/小枝の鉛筆」:小刀をつかった作品づくり
	17	金	山之上小1年	生活科「なつだいいつしよにあそぼう」:常設展示室ビンゴ、虫さがし、森の散策、タワー見学
	21	火	山手小ひまわり	生活単元「わくわく文化の森活動パート①」:オリエンテーリング、冷たいお菓子作り、試食
	22	水	太田小5年	総合「みんなしあわせ」:車いす体験、白杖・アイマスク体験、バリアフリー調べ
	23	木	蜂屋小4年	社会科「水はどこから」:昔の水の話し、今の水の話し
	24	金	加茂野小6年	総合「日本の文化にふれよう」:お茶体験、墨絵体験、生け花体験
	28	火	蜂屋小2年	図工「ねん土でぎゅっぼん」:えんぴつ立ての作成
	29	水	のぞみ教室	生活単元「彫刻さがし、絵合わせ、常設ビンゴ」:オリエンテーリング、「日本の昔からの遊び」:竹馬、竹カッポリ、コマ回し
	30	木	双葉中1年	総合「文化の森活動」:彫刻作品作り(彫刻作品の見学、作品制作)、真綿作り、勾玉作り、古文書を読み解く、植物について

月	日	曜	学校・学年	学 習 内 容
7	5	火	東中わかば・にじ組	生活単元「贈り物を届けよう」：お茶碗作り
	6	水	太田小なかよし	生活単元「ぼっかぼっか文化の森活動」：森の散策、タワー見学、常設展示室ビンゴ、学年遊び、葉っぱのお皿づくり
	8	金	西中けやき	総合「ランプシェード作り」：ランプシェード作り(陶器)
	12	火	山手小6年	社会科「室町文化体験」：お茶体験、生け花体験、図工「墨絵」：墨絵体験
	13	水	古井小3年	社会科「わたしのまちみんなのまち」：美濃加茂市の学習、理科「こん虫をしらべよう」：チョウのたまご、昆虫標本観察、図工「サクサク小刀名人/小枝の鉛筆」：小刀をつかった作品づくり
	14	木	蜂屋小6年	社会科「今に伝わる室町文化」：お茶体験、墨絵体験、生け花体験
	15	金	美濃市かえて保育園	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」：葉っぱを集める、お皿づくり
	22	金	山之上保育園	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」：葉っぱを集める、お皿作り、施設見学(タワー、常設展)
8	23	火	加茂野保育園	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」：葉っぱを集める、お皿作り、施設見学(タワー、常設展)
	24	水	蜂屋保育園	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」：葉っぱを集める、お皿作り、施設見学(タワー、常設展)
	30	火	太田第一保育園	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」：葉っぱを集める、お皿作り、施設見学(タワー、常設展)
9	1	木	古井第一保育園	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」：葉っぱを集める、お皿作り、施設見学(タワー、常設展)
			太田第二保育園	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」：葉っぱを集める、お皿作り、施設見学(タワー、常設展)
	2	金	下米田保育園	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」：葉っぱを集める、お皿作り、施設見学(タワー、常設展)
	7	水	山之上小4年	社会科「ごみのしよりと利用」：約60年前のごみの話、(ごみ処理施設の見学)
	8	木	下米田小6年	総合「日本文化体験」：茶の湯体験、すみ絵体験
	9	金	古井小4年	社会科「水はどこから」：今と昔の水についての話、(浄水場の見学)
	13	火	伊深小2年	図工「たのしくうつつて」：エコバッグ作り、生活科「みんなで行こうまちのしせつ」：公共施設のマークについて考える
	16	金	西中けやき	生活単元「うどんづくり」：うどんをつくる
	21	水	太田小2年	生活科「みんなで行こうよつかおうよ」：館内やさしさみつけ、森の散策、常設ビンゴ
			太田小4年	社会科「ごみのしよりと利用」：約60年前のごみの話、(ごみ処理施設の見学)
	27	火	古井小5年	理科「流れる水のはたらき」：川浦川・木曽川の観察、まとめ
	28	水	蜂屋小3年	図工「トントンサクサク木の名人」：森で材料を集める、小枝の鉛筆づくり、社会科「スーパーマーケットではたらく人」：スーパーマーケットの見学
			七宗町立神測小3年	施設見学・昼食
	29	木	下米田小6年	理科「大地のつくりと変化」：地層観察(太田橋下、中部台)、化石林公園の観察、岩石標本の観察、常設展示室の見学
	30	金	三和小5・6年	総合「知恵を引き継ぐ」：お米の炊き方やかまどの話、かまどの準備、たきつけ拾い、五平餅作り、試食、片付け
			ほくぶ保育園	親子「葉っぱのお皿づくり」：葉っぱを集める、お皿作り
10	4	火	本巣市立真桑小3年	図工「サクサク名人」：森で材料を集める、小枝の鉛筆づくり、社会科「工場の仕事」：モンテール工場見学
	5	水	山手小4年	社会科「ごみのしよりと利用」：約60年前のごみの話、(ごみ処理施設の見学)
	6	木	古井小6年	社会科「日本の文化を体験しよう」：茶の湯体験、墨絵体験、生け花体験
	7	金	山之上小4年	社会科「きょう土を開く」：福田太郎八の話、太郎洞池を歩く、堤防造りの道具の話と体験
			山手小1年	生活科「たのしいあきいっぱい」：秋みつけ(どんぐり、ヒノキの実、木の枝、落ち葉拾い)
	12	水	加茂野小4年	社会科「ささゆりと太郎八、公共事業としての役割」：ゴミ処理施設の見学、福田太郎八の話
	13	木	太田小3年	図工「サクサク名人」：森で材料を集める、小枝の鉛筆づくり、社会科「給食センターのしごと」：給食センター見学
	14	金	山手小6年	理科「大地のつくりと変化」：地層観察(広橋、中部台)、化石林公園の見学、岩石標本の観察、常設展示室の見学
	18	火	蜂屋小6年	理科「大地のつくりと変化」：地層観察(太田橋下、中部台、加茂神社、広橋)、化石林公園の観察、岩石標本の観察、常設展示室の見学
			西中2年	総合「職業体験」：活動支援、準備、片付けなど
	19	水	双葉中1年	総合「地域を知る」：加治田の城跡(双葉中学校区にある城跡見学)、人を描こう(「ひとをかきひと」を観賞し、人に関わる作品の制作をする、坪内逍遙の書を読み解く(文字の移り変わりの説明、「山椿の歌」の模写)、草木染め体験(草木染めの体験と森散策)、機織り体験(機織りの歴史やようすについて学ぶ、機織り体験)
			西中2年	総合「職業体験」：活動支援、準備、片付けなど
	20	木	下米田小5年	理科「流れるミ水のはたらき」：川浦川・木曽川の観察
			双葉中2年	総合「職業体験」：活動支援、準備、片付けなど
			白川町立黒川小3年	施設見学・昼食
	21	金	伊深小6年	理科「大地のつくりと変化」：地層観察(太田橋下、広橋、瑞林寺の裏、中部台)、化石林公園の観察、常設展示室の見学
			多治見市立脇の島小3年	社会科「古い道具と昔のくらし」：洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
			双葉中2年	総合「職業体験」：活動支援、準備、片付けなど
	25	火	太田小1年	生活科「あきをさがそう」：秋みつけ(どんぐり、ヒノキの実、木の枝)、どんぐりごま作り、どんぐりヘリコプターづくり
			恵那市立大井小1年	社会科「古い道具と昔のくらし」：洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)

月	日	曜	学校・学年	学 習 内 容
10	26	水	加茂野小5年	理科「流れる水のはたらき」:川蒲川・木曽川の観察、9、28災害について
	27	木	富加町立富加小6年	理科「大地のつくりと変化」:地層観察(太田橋下、広橋)、化石林公園の観察、岩石標本の観察、常設展示室の見学
			東中わかば・にじ組	生活単元「竹細工」:竹の特徴を知り、のこぎり、なたを使って皿、猪口、箸を作る
	28	金	蜂屋小5年	理科「流れる水のはたらき」:川蒲川・木曽川の観察
11	1	火	白川町立白川北・白川・佐見小1年	生活科「たのしいあきいっぱい」:秋みつけ(どんぐり、ヒノキの実、木の枝)、壁飾り作り、どんぐりごま作り
			各務原市立蘇原第一小1年	生活科「たのしいあきいっぱい」:秋みつけ(どんぐり、ヒノキの実、木の枝)、どんぐりごま作り、どんぐりヘリコプターづくり)
	2	水	伊深小5年	理科「流れる水のはたらき」:川蒲川・木曽川の観察
	4	金	太田小5年	理科「流れる水のはたらき」:川蒲川・木曽川の観察
	8	火	蜂屋小1年	生活科「たのしいあきいっぱい」:秋みつけ(どんぐり、ヒノキの実、木の枝)、かべかざりづくり)
	9	水	加茂野小1年	生活科「たのしいあきいっぱい」:秋みつけ(どんぐり、ヒノキの実、木の枝)、どんぐりごま作り、どんぐりヘリコプターづくり)、図工「ならべてつないで」:木の枝を使った作品作り、感想交流会
	10	木	古井小1年	生活科「たのしいあきいっぱい」:秋みつけ(どんぐり、ヒノキの実、木の枝)、どんぐりごま作り、どんぐりヘリコプターづくり)
			白川町立黒川小1年	施設見学・昼食
	11	金	下米田小1年	生活科「たのしいあきいっぱい」:秋みつけ(どんぐり、ヒノキの実、木の枝)、どんぐりごま作り、どんぐりヘリコプターづくり)、図工「ならべてつないで」:木の枝を使った作品作り、感想交流会
			白川町立佐見小3年	施設見学・昼食
	15	火	山之上小6年	理科「大地のつくりと変化」:地層観察(太田橋下、中部台、広橋)、化石林公園の観察、岩石標本の観察、常設展示室の見学
			八百津町立和知小3年	社会科「古い道具と昔のくらし」:七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	16	水	三和小1・2年	生活科「たのしいあきいっぱい」:秋みつけ(どんぐり、ヒノキの実、木の枝)、どんぐりごま作り、どんぐりヘリコプターづくり
			可児市立土田小1年	生活科「たのしいあきいっぱい」:秋みつけ(どんぐり、ヒノキの実、木の枝)、壁飾り作り、けん玉、パラシュート、どんぐりごま、ヘリコプターづくり
	17	木	伊深小4年	社会科「きょう土を聞く」:福田太郎八の話、太郎洞池を歩く、堤防造りの道具の話と体験
			川辺町立川辺東小1年	生活科「たのしいあきいっぱい」:秋みつけ(どんぐり、ヒノキの実、木の枝)、リースづくり、どんぐりごま作り、やじろべえづくり
	18	金	山手小5年	理科「流れる水のはたらき」:川蒲川・木曽川の観察
			岐南町立西小3年	施設見学・昼食
	22	火	古井小4年	社会科「きょう土を聞く」:福田太郎八の話、太郎洞池を歩く、堤防造りの道具の話と体験
	24	木	下米田小2年	生活科「みんなでつかうまちのしせつ」:やさしさしらべ、常設ビンゴ・タワー見学
			美濃市立藍見小2年	施設見学・昼食
	25	金	多治見市立養正小3年	社会科「古い道具と昔のくらし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	29	火	下米田小4年	社会科「きょう土を聞く」:福田太郎八の話、太郎洞池を歩く、堤防造りの道具の話と体験
			美濃市立牧谷小2年	生活科「みんなでつかうまちのしせつ」:げんこつづくり、館内たんけん、森の散策
	30	水	加茂野小2年	生活科「たのしいあきいっぱい」:秋みつけ(どんぐり、ヒノキの実、木の枝)、壁飾り作り、絵本の読みきかせ、森のビンゴ
12	1	木	山手小ひまわり	生活単元「わくわく文化の森活動パート②」:かまど作り、火おこし体験、カレー作り、カマドでご飯、焼き芋作り
			七宗町立神淵小1・2年	生活科「つくろうあそぼう」:秋みつけ(どんぐり、ヒノキの実、木の枝)、どんぐりごま、ヘリコプター、けん玉、やじろべい作り
	2	金	伊深小1年	生活科「たのしいあきいっぱい」:秋みつけ(どんぐり、ヒノキの実、木の枝)、リース作り、どんぐりごま・どんぐりヘリコプター作り
			瑞浪市立瑞浪小3年	社会科「古い道具と昔のくらし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	6	火	山之上小2年	生活科「まちのやさしさをさがしてみよう」:文化の森施設のやさしみつけビンゴ(多目的トイレ、エレベーター、階段、車いす、点字ブロック、自動販売機など)、施設見学(タワー・常設展示室)
			川辺町立川辺西小1年	生活科「たのしいあきいっぱい」:秋みつけ(どんぐり、ヒノキの実、木の枝)、どんぐりごま、ヘリコプター、けん玉、マラカス作り
	7	水	蜂屋小2年	生活科「みんなでつかうまちのしせつ」:体が不自由な人に対する配慮調べ、施設・管理の話し
	8	木	のぞみ教室	生活単元「森のリース」「松ぼっくりツリー」:リース作り、松ぼっくりツリー作り、施設見学、昔遊び
	9	金	白川町立佐見小3・4年	施設見学・昼食
			古井小6年	理科「大地のつくりと変化」:地層観察(中部台、広橋)、化石林公園の観察、岩石標本の観察、常設展示室の見学
	13	火	多治見市立滝呂小3年	社会科「古い道具と昔のくらし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
			多治見市立精華小3年	社会科「古い道具と昔のくらし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	14	水	可児市立広陵中1年	施設見学・昼食
			関市立下有知小3年	社会科「古い道具と昔のくらし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	15	木	川辺第一保育園	卒園制作「葉っぱのお皿づくり」:葉っぱを集める、お皿作り
			中津川市立西小3年	社会科「古い道具と昔のくらし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	20	火	可児市立春里小3年	社会科「古い道具と昔のくらし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	21	水	蜂屋小ひまわり・たんぱぼ	生活単元「お餅つき」七厘で火起こし、雑煮をつくる
	22	木	山手小4年	社会科「きょう土を聞く」:福田太郎八の話、太郎洞池を歩く、堤防造りの道具の話と体験

月	日	曜	学校・学年	学 習 内 容
1	11	水	関市立安桜小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	12	木	太田小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	13	金	山手小1年	国語科「たぬきの糸車」:朗読を聴く、糸車体験、生活科「むかしからつたわるあそびをたのしもう」:ぶんぶんごま作り、昔の遊び(けん玉、竹とんぼ、コマ)
	17	火	西中けやき	生活単元「餅つき体験」:餅つきの準備、餅つき体験、試食
			川辺町立川辺西小1年	国語科「たぬきの糸車」:朗読を聴く、糸車体験、生活科「むかしからつたわるあそびをたのしもう」:ぶんぶんごま作り、昔の遊び(けん玉、竹とんぼ)
	18	水	東中わかば・にじ組	生活単元「五平餅作り」:五平餅づくり、試食、後片付け
	19	木	太田小なかよし	生活単元「お餅つきをしよう」:餅つきの準備、餅つき体験、試食
	20	金	山之上小5年	総合「五平餅作り」:五平餅づくり、試食、後片付け
	24	火	古井小1年	国語科「たぬきの糸車」:朗読を聴く、糸車体験、生活科「ふゆをたのしもう」:ぶんぶんごま作り、昔の遊び(けん玉、竹とんぼ、コマ)
	25	水	下米田小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	26	木	加茂野小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	27	金	伊深小1年	国語科「たぬきの糸車」:朗読を聴く、糸車体験、生活科「みんないっしょに」:ぶんぶんごま作り、昔の遊び(けん玉、おはじき、竹馬、けんぼ)
2	31	火	古井小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	1	水	のぞみ教室	総合「もちつき体験」:餅つきの準備、餅つき体験、七厘、石臼体験
	2	木	伊深小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
			三和小3・4年	社会科「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	3	金	山手小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、暖房)
	8	水	蜂屋小1年	国語科「たぬきの糸車」:朗読を聴く、糸車体験、生活科「むかしのあそび」:ぶんぶんごま作り、竹とんぼ、コマまわし
	9	木	太田小1年	国語科「たぬきの糸車」:朗読を聴く、糸車体験、生活科「むかしのあそび」:けん玉、おはじき、お手玉、パッチンかえる
	10	金	山之上小1年	国語科「たぬきの糸車」:朗読を聴く、糸車体験、生活科「むかしのあそび」:ぶんぶんごま作り、けん玉、コマまわし
	14	火	蜂屋小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	15	水	可児市立南帷子小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	16	木	山之上小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	17	金	可児市立土田小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、暖房+ランプ)
3	21	火	可児市立東明小1年	国語科「たぬきの糸車」:朗読を聴く、糸車体験、生活科「むかしからつたわるあそびをたのしもう」:ぶんぶんごま作り
	22	水	東白川村立東白川小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	23	木	古井小2年	国語科「スーホの白い馬」:朗読を聴く、冬の森ビンゴ、常設展示室ビンゴ
	24	金	各務原市立鶯沼第二小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	28	火	多治見市立小泉小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	1	水	可児市立今渡南小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	2	木	富加町立富加小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	3	金	八百津町立久田見小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、石臼体験
	8	水	関市立桜ヶ丘小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	9	木	八百津町立錦津小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、ランプ)
	10	金	可児市立桜ヶ丘小3年	社会科「古い道具と昔の暮らし」:洗濯板・炭火アイロンの体験、七厘で火起こし、道具体験(石臼、箱膳、暖房)
	14	火	御嵩町立伏見小1年	国語科「たぬきの糸車」:朗読を聴く、糸車体験

収集・保存・整理・調査・その他

□資料収集

①購入

	分類	名称	点数	作成者・制作者など	時期	備考
1	歴史資料	大日本名物尽	2	金刀比羅	安政3（1856）年	
2	歴史資料	田宮如雲書 軸	1	田宮如雲	幕末	
3	歴史資料	小学校理科筆記帳	1	棚橋源太郎 著 金港堂書籍	1904年	
4	図書資料	豊臣秀吉文書集第2巻	1	名古屋市博物館	2016年	

②寄贈

	分類	名称	点数	制作者・時期など	寄贈者	備考
1	美術品	遊花	1	安藤真司	川本佳子氏	
2	"	森の果実 '92-2	1	安藤真司	川本佳子氏	
3	"	森の花 '92-4（上）	1	安藤真司	川本佳子氏	
4	"	森の花 '92-4（下）	1	安藤真司	川本佳子氏	
5	"	森の花 '94-3	1	安藤真司	川本佳子氏	
6	"	森の花 '95-3	1	安藤真司	川本佳子氏	
7	"	森の誘い '96-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
8	"	森の花 '96-2	1	安藤真司	川本佳子氏	
9	"	森の花 '96-2 制作工程見本	1	安藤真司	川本佳子氏	
10	"	森の花 '96-3	1	安藤真司	川本佳子氏	
11	"	森の花	1	安藤真司	川本佳子氏	
12	"	森の花 '96-9	1	安藤真司	川本佳子氏	
13	"	銅版画集 雨に咲く（組作品）	1	安藤真司	川本佳子氏	
14	"	森の誘い '97-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
15	"	美佐野 '98-3	1	安藤真司	川本佳子氏	
16	"	美佐野 '98-5	1	安藤真司	川本佳子氏	
17	"	美佐野 '98-6	1	安藤真司	川本佳子氏	
18	"	美佐野 '98-9B	1	安藤真司	川本佳子氏	
19	"	美佐野 '98-10B	1	安藤真司	川本佳子氏	
20	"	森の果実 '98-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
21	"	森の花 '98-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
22	"	森の誘い '98-3	1	安藤真司	川本佳子氏	
23	"	夜露	1	安藤真司	川本佳子氏	
24	"	瓣（はなびら）	1	安藤真司	川本佳子氏	
25	"	風の幻影	1	安藤真司	川本佳子氏	
26	"	美佐野 '99-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
27	"	美佐野 '99-3	1	安藤真司	川本佳子氏	
28	"	美佐野 '00-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
29	"	銅版画集 森の昆虫（組作品）	1	安藤真司	川本佳子氏	
30	"	美佐野 '01-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
31	"	美佐野 '01-2	1	安藤真司	川本佳子氏	
32	"	森を思う 2001-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
33	"	森を色どる	1	安藤真司	川本佳子氏	
34	"	色づく季節 2001	1	安藤真司	川本佳子氏	
35	"	乾いた季節 2002-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
36	"	森を想う 2002-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
37	"	水の感触 2002-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
38	"	水の記憶 '02-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
39	"	水の記憶 '02-2	1	安藤真司	川本佳子氏	
40	"	密の香り '02-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
41	"	密の香り '02-2	1	安藤真司	川本佳子氏	
42	"	森の誘い 2002-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
43	"	森の誘い 2002-2	1	安藤真司	川本佳子氏	
44	"	森の誘い 2002-3	1	安藤真司	川本佳子氏	
45	"	美佐野 '02-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
46	"	美佐野 '03-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
47	"	美佐野 '03-2	1	安藤真司	川本佳子氏	
48	"	美佐野 '03-3	1	安藤真司	川本佳子氏	
49	"	美佐野 '03-4	1	安藤真司	川本佳子氏	
50	"	美佐野 '03-4	1	安藤真司	川本佳子氏	
51	"	森の夜空に	1	安藤真司	川本佳子氏	
52	"	森のかたち '03-3	1	安藤真司	川本佳子氏	
53	"	森の誘い 2003-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
54	"	森に匂う	1	安藤真司	川本佳子氏	
55	"	森を想う 2003-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
56	"	水に滲んで	1	安藤真司	川本佳子氏	
57	"	風に飛ぶ	1	安藤真司	川本佳子氏	
58	"	風に舞う	1	安藤真司	川本佳子氏	
59	"	静寂な森の日差しの中で	1	安藤真司	川本佳子氏	
60	"	森の記憶 '04-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
61	"	水の記憶 2004-2	1	安藤真司	川本佳子氏	
62	"	吹き抜ける風の中で	1	安藤真司	川本佳子氏	
63	"	森を想う 2005-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
64	"	森の花 '05-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
65	"	森の花 '05-2	1	安藤真司	川本佳子氏	
66	"	森からの誘い 2005-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
67	"	森の誘い 2005-2	1	安藤真司	川本佳子氏	
68	"	風のあと	1	安藤真司	川本佳子氏	
69	"	森の花 '92-7	1	安藤真司	川本佳子氏	

	分類	名称	点数	制作者・時期など	寄贈者	備考
70	"	甘い匂いの中で	1	安藤真司	川本佳子氏	
71	"	水の記憶 '06-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
72	"	森の断片 '06-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
73	"	森の断片 '06-2	1	安藤真司	川本佳子氏	
74	"	森の断片 '06-4	1	安藤真司	川本佳子氏	
75	"	森の断片 '06-5	1	安藤真司	川本佳子氏	
76	"	花に誘われて 2006-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
77	"	森の花 '07-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
78	"	森の断片 '07-3	1	安藤真司	川本佳子氏	
79	"	森の断片 '07-4	1	安藤真司	川本佳子氏	
80	"	水の幻影 '07-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
81	"	水の幻影 2007-2B	1	安藤真司	川本佳子氏	
82	"	森を想う '07-2	1	安藤真司	川本佳子氏	
83	"	水の幻影 2008-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
84	"	水の幻影 2008-3	1	安藤真司	川本佳子氏	
85	"	水の景色 2008-3	1	安藤真司	川本佳子氏	
86	"	水の景色 2008-4	1	安藤真司	川本佳子氏	
87	"	蜜の香り	1	安藤真司	川本佳子氏	
88	"	森の誘い '09-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
89	"	森の誘い '09-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
90	"	森の誘い '09-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
91	"	森の誘い '09-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
92	"	森の誘い '09-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
93	"	森の誘い '09-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
94	"	空の景色 '09-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
95	"	空の景色 '09-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
96	"	森の誘い 2009-4	1	安藤真司	川本佳子氏	
97	"	森の記憶から	1	安藤真司	川本佳子氏	
98	"	風を彩どる	1	安藤真司	川本佳子氏	
99	"	温もりを感じたら	1	安藤真司	川本佳子氏	
100	"	雨の装い II	1	安藤真司	川本佳子氏	
101	"	風がふくたびに	1	安藤真司	川本佳子氏	
102	"	甘い気配	1	安藤真司	川本佳子氏	
103	"	ほのかに漂ってくるのは	1	安藤真司	川本佳子氏	
104	"	輝ける森	1	安藤真司	川本佳子氏	
105	"	香气	1	安藤真司	川本佳子氏	
106	"	赤い面影	1	安藤真司	川本佳子氏	
107	"	森を感じて	1	安藤真司	川本佳子氏	
108	"	微かに甘い匂いが漂ってきた	1	安藤真司	川本佳子氏	
109	"	Berkeley 2011-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
110	"	Berkeley 2011-2	1	安藤真司	川本佳子氏	
111	"	一色海岸 '12-2	1	安藤真司	川本佳子氏	
112	"	一色海岸 '12-5	1	安藤真司	川本佳子氏	
113	"	森のかたち '12	1	安藤真司	川本佳子氏	
114	"	森の昆虫 100-4	1	安藤真司	川本佳子氏	
115	"	森の昆虫 100-5	1	安藤真司	川本佳子氏	
116	"	風色	1	安藤真司	川本佳子氏	
117	"	森のかたち 2013	1	安藤真司	川本佳子氏	
118	"	森の花 '14-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
119	"	美佐野 '14-2	1	安藤真司	川本佳子氏	
120	"	葉山 2014-2	1	安藤真司	川本佳子氏	
121	"	森の誘い 2012-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
122	"	森の花 '14-3	1	安藤真司	川本佳子氏	
123	"	森の実 '14-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
124	"	さわやかな風に吹かれて	1	安藤真司	川本佳子氏	
125	"	葉山 2014-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
126	"	森の誘い 2013-2	1	安藤真司	川本佳子氏	
127	"	森の誘いより 2014-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
128	"	深い森の中で I	1	安藤真司	川本佳子氏	
129	"	深い森の中で II	1	安藤真司	川本佳子氏	
130	"	白い誘い	1	安藤真司	川本佳子氏	
131	"	無題	1	安藤真司	川本佳子氏	
132	"	無題	1	安藤真司	川本佳子氏	
133	"	森の花 '15-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
134	"	森の誘い 2013-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
135	"	森の誘い 2014-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
136	"	美佐野 '14-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
137	"	風のかたち	1	安藤真司	川本佳子氏	
138	"	森のかたち '15	1	安藤真司	川本佳子氏	
139	"	空の景色 '09-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
140	"	一色海岸 '12-3	1	安藤真司	川本佳子氏	
141	"	水に流れるようにとけて	1	安藤真司	川本佳子氏	
142	"	一色海岸 '12-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
143	"	一色海岸 '12-4	1	安藤真司	川本佳子氏	
144	"	(ポストカード・とんぼ)	1	安藤真司	川本佳子氏	
145	"	ATELIER C-126 CALENDAR	1	安藤真司	川本佳子氏	
146	"	ATELIER C-126 CALENDARキャプション	1	安藤真司	川本佳子氏	
147	"	ATELIER C-126 CALENDAR	1	安藤真司	川本佳子氏	
148	"	ATELIER C-126 CALENDARキャプション	1	安藤真司	川本佳子氏	
149	"	ATELIER C-126 CALENDAR	1	安藤真司	川本佳子氏	
150	"	ATELIER C-126 CALENDARキャプション	1	安藤真司	川本佳子氏	
151	"	ATELIER C-126 CALENDAR	1	安藤真司	川本佳子氏	
152	"	ATELIER C-126 CALENDARキャプション	1	安藤真司	川本佳子氏	
153	"	森の果実	1	安藤真司	川本佳子氏	

	分類	名称	点数	制作者・時期など	寄贈者	備考
154	"	森の花 *年賀状	1	安藤真司	川本佳子氏	
155	"	森の花 *年賀状	1	安藤真司	川本佳子氏	
156	"	森の花	1	安藤真司	川本佳子氏	
157	"	森の花	1	安藤真司	川本佳子氏	
158	"	森の記憶から	1	安藤真司	川本佳子氏	
159	"	森の記憶から *年賀状	1	安藤真司	川本佳子氏	
160	"	美佐野	1	安藤真司	川本佳子氏	
161	"	*年賀状	1	安藤真司	川本佳子氏	
162	"	*年賀状	1	安藤真司	川本佳子氏	
163	"	無題	1	安藤真司	川本佳子氏	
164	"	無題	1	安藤真司	川本佳子氏	
165	"	無題	1	安藤真司	川本佳子氏	
166	"	無題	1	安藤真司	川本佳子氏	
167	"	(年賀状)	1	安藤真司	川本佳子氏	
168	"	うちわ絵	1	安藤真司	川本佳子氏	
169	"	うちわ絵 (両面)	1	安藤真司	川本佳子氏	
170	"	森の花	1	安藤真司	川本佳子氏	
171	"	森の記憶から 蝶	1	安藤真司	川本佳子氏	
172	"	森の花 2002-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
173	"	蟬	1	安藤真司	川本佳子氏	
174	"	森の花ー紫陽花	1	安藤真司	川本佳子氏	
175	"	森の昆虫 蜻蛉	1	安藤真司	川本佳子氏	
176	"	森の果実	1	安藤真司	川本佳子氏	
177	"	潮の記憶 2005	1	安藤真司	川本佳子氏	
178	"	水の記憶 2005	1	安藤真司	川本佳子氏	
179	"	カタツムリ	1	安藤真司	川本佳子氏	
180	"	森の花	1	安藤真司	川本佳子氏	
181	"	森の断片	1	安藤真司	川本佳子氏	
182	"	水の記憶から	1	安藤真司	川本佳子氏	
183	"	森の花	1	安藤真司	川本佳子氏	
184	"	森の断片	1	安藤真司	川本佳子氏	
185	"	森の記憶から 蟬	1	安藤真司	川本佳子氏	
186	"	森の記憶から とんぼ	1	安藤真司	川本佳子氏	
187	"	森の記憶から 2 蝶	1	安藤真司	川本佳子氏	
188	"	森の花	1	安藤真司	川本佳子氏	
189	"	蝶一頭 (小)	1	安藤真司	川本佳子氏	
190	"	森の記憶から 花 (菖蒲)	1	安藤真司	川本佳子氏	
191	"	森の記憶から 昆虫 (蜻蛉)	1	安藤真司	川本佳子氏	
192	"	ガラス絵 (花)	1	安藤真司	川本佳子氏	
193	"	ガラス絵 森の記憶 (ひまわり 1)	1	安藤真司	川本佳子氏	
194	"	ガラス絵 森の記憶 (ひまわり 2)	1	安藤真司	川本佳子氏	
195	"	ガラス絵 (花)	1	安藤真司	川本佳子氏	
196	"	ガラス絵 (とんぼ)	1	安藤真司	川本佳子氏	
197	"	ガラス絵 (蝶)	1	安藤真司	川本佳子氏	
198	"	森からの果実 2001-1	1	安藤真司	川本佳子氏	
199	"	ラン	1	安藤真司	川本佳子氏	
200	"	森の果実	1	安藤真司	川本佳子氏	
201	"	無題	1	安藤真司	川本佳子氏	
202	"	無題	1	安藤真司	川本佳子氏	
203	"	無題	1	安藤真司	川本佳子氏	
204	"	森の昆虫 (蝶)	1	安藤真司	川本佳子氏	
205	"	無題	1	安藤真司	川本佳子氏	
206	"	髪を結う由美子	1	相笠昌義	大矢正充氏	
207	"	地下鉄を待つ人	1	相笠昌義	大矢正充氏	
208	"	山男五	1	畦地梅太郎	大矢正充氏	
209	"	白い像	1	畦地梅太郎	大矢正充氏	
210	"	雪どけ	1	畦地梅太郎	大矢正充氏	
211	"	海 2	1	天野邦弘	大矢正充氏	
212	"	SAYOKOの肖像	1	池田満寿夫	大矢正充氏	
213	"	桜の頃	1	磯見輝夫	大矢正充氏	
214	"	顔	1	瑛久	大矢正充氏	
215	"	野のほとけ	1	小野忠重	大矢正充氏	
216	"	作品名不詳	1	小野忠重	大矢正充氏	
217	"	ライン	1	小野忠重	大矢正充氏	
218	"	自画像	1	恩地孝四郎	大矢正充氏	
219	"	のこるころ	1	恩地孝四郎	大矢正充氏	
220	"	シベリアシリーズ「雪」	1	香月泰男	大矢正充氏	
221	"	暁によばれて	1	加納光於	大矢正充氏	
222	"	肖像XXVⅢ ルドン	1	柄沢齊	大矢正充氏	
223	"	船室B	1	川西英	大矢正充氏	
224	"	レールのかたちB	1	木村茂	大矢正充氏	
225	"	冬木立F	1	木村茂	大矢正充氏	
226	"	冬木立C	1	木村茂	大矢正充氏	
227	"	終の軌跡	1	黒崎彰	大矢正充氏	
228	"	海底の祭	1	駒井哲郎	大矢正充氏	
229	"	会津の冬 (51)	1	斎藤清	大矢正充氏	
230	"	粧い	1	斎藤カオル	大矢正充氏	
231	"	櫛	1	斎藤カオル	大矢正充氏	
232	"	いちま	1	佐藤暢男	大矢正充氏	
233	"	小さな仲裁者	1	品川工	大矢正充氏	
234	"	山上の湖	1	清宮質文	大矢正充氏	
235	"	作品名不詳	1	関野準一郎	大矢正充氏	
236	"	夜話の雫Ⅲ	1	武田史子	大矢正充氏	
237	"	静かな調べ	1	武田史子	大矢正充氏	

	分類	名称	点数	制作者・時期など	寄贈者	備考
238	"	予感の場所	1	武田史子	大矢正充氏	
239	"	転位83 地-I	1	中林 忠良	大矢正充氏	
240	"	森の少女	1	難波田龍起	大矢正充氏	
241	"	Diary : Feb15th '82 in Iwaki	1	野田哲也	大矢正充氏	
242	"	石の花・赤	1	萩原英雄	大矢正充氏	
243	"	星と花	1	萩原英雄	大矢正充氏	
244	"	裸婦	1	長谷川潔	大矢正充氏	
245	"	アスパラガス	1	浜口陽三	大矢正充氏	
246	"	見られている	1	浜田知明	大矢正充氏	
247	"	いらいら (B)	1	浜田知明	大矢正充氏	
248	"	86-風の背骨 1	1	林孝彦	大矢正充氏	
249	"	Typhoon Indelicacy marks-1	1	林孝彦	大矢正充氏	
250	"	銅版画集Winds 風-II	1	林孝彦	大矢正充氏	
251	"	浮遊	1	吹田文明	大矢正充氏	
252	"	作品JY16-1966	1	船坂芳助	大矢正充氏	
253	"	作品A-11 1967	1	船坂芳助	大矢正充氏	
254	"	My Space and My Dimension-686	1	船坂芳助	大矢正充氏	
255	"	My Space and My Dimension 771	1	船坂芳助	大矢正充氏	
256	"	月明	1	牧野宗則	大矢正充氏	
257	"	境内光彩	1	牧野宗則	大矢正充氏	
258	"	Message 82-4P	1	森岡完介	大矢正充氏	
259	"	水	1	安井寿磨子	大矢正充氏	
260	"	思慕	1	山口源	大矢正充氏	
261	"	屋上	1	山中現	大矢正充氏	
262	"	Sausage age	1	山本容子	大矢正充氏	
263	"	悲しい記録No. 2	1	吉田政次	大矢正充氏	
264	"	坂道	1	吉村佳映	大矢正充氏	
265	"	大弁功德天	1	笹島喜平	大矢正充氏	
266	"	吹雪いて来るもののすべてに I ~ I X (組作品)	1	加納光於	大矢正充氏	
267	"	平成富嶽三十六景 1巻 (組作品)	1	日本美術家連盟	大矢正充氏	
268	"	平成富嶽三十六景 2巻 (組作品)	1	日本美術家連盟	大矢正充氏	
269	"	平成富嶽三十六景 3巻 (組作品)	1	日本美術家連盟	大矢正充氏	
270	"	東京百景 (東京たそがれ) 1巻 (組作品)	1	日本版画協会	大矢正充氏	
271	"	東京百景 (東京たそがれ) 2巻 (組作品)	1	日本版画協会	大矢正充氏	
272	"	東京百景 (東京たそがれ) 3巻 (組作品)	1	日本版画協会	大矢正充氏	
273	"	東京百景 (東京たそがれ) 4巻 (組作品)	1	日本版画協会	大矢正充氏	
274	"	東京百景 (東京たそがれ) 5巻 (組作品)	1	日本版画協会	大矢正充氏	
275	"	東京百景 (東京たそがれ) 6巻 (組作品)	1	日本版画協会	大矢正充氏	
276	"	東京百景 (東京たそがれ) 7巻 (組作品)	1	日本版画協会	大矢正充氏	
277	"	東京百景 (東京たそがれ) 8巻 (組作品)	1	日本版画協会	大矢正充氏	
278	"	東京百景 (東京たそがれ) 9巻 (組作品)	1	日本版画協会	大矢正充氏	
279	"	東京百景 (東京たそがれ) 10巻 (組作品)	1	日本版画協会	大矢正充氏	
280	"	小山観音	1	不詳		
281	"	梅の花	1	今井桃丘	今井桃丘氏	
282	"	西行法師の歌	1	今井桃丘	今井桃丘氏	
283	"	筑波嶺の	1	今井桃丘	今井桃丘氏	
284	"	corresp.no sender's name-01	1	篠原芳子	篠原芳子氏	
285	"	corresp.no sender's name-11	1	篠原芳子	篠原芳子氏	
286	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1961.8 No. 1	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
287	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1961.12 No. 5	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
288	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1962.3 No. 3	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
289	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1962.4 No. 4	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
290	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1962.5 No. 5	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
291	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1962.6 No. 6	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
292	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1962.7 No. 7	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
293	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1962.9 No. 9	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
294	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1962.10 No. 10	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
295	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1962.11 No. 11	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
296	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1962.12 No. 12	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
297	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1963.1 No. 18	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
298	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1963.2 No. 19	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
299	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1963.3 No. 20	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
300	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1963.5 No. 22	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
301	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1963.6 No. 23	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
302	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1963.7 No. 24	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
303	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1963.8 No. 25	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
304	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1963.9 No. 26	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
305	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1963.12 No. 29	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
306	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1964.1 No. 30	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
307	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1964.2 No. 31	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
308	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1964.4 No. 33	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
309	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1964.7 No. 36	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
310	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1964.8 No. 37	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
311	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1964.9 No. 38	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
312	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1964.10 No. 39	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
313	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1964.11 No. 40	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
314	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1965.5 No. 46	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
315	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1965.7 No. 48	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
316	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1965.8 No. 49	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
317	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1964.2 No. 50	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
318	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1965.9 No. 64	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
319	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1966.11 No. 11	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
320	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1962.11 No. 12	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
321	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1962.12 No. 23	1	船坂芳助	船坂芳助氏	

	分類	名称	点数	制作者・時期など	寄贈者	備考
322	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1963.6 No.25	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
323	"	FUNASAKA YOSHISUKE 1963.8 No.31	1	船坂芳助	船坂芳助氏	
324	歴史資料	『漫風』	10		西垣忠憲氏	
325	"	『漫風』 入選賞状	1		西垣忠憲氏	
326	"	幽斎・瀬兵衛宛 織田信長 朱印状	1	年不詳	森俊郎氏	144×411
327	"	上杉前田真田宛 豊臣秀吉書状	1	天正15(1587)年2月24日	森俊郎氏	330×428
328	"	豊臣秀吉 朱印状	1	天正18(1590)年5月28日	森俊郎氏	443×628
329	民俗資料	計算機	1	昭和期	小川直子氏	
330	"	真綿	3	昭和期	亀山ひろ子氏	
331	"	紙芝居の木枠	1	昭和期	加茂野小学校	
332	"	ノコギリガマ	1	昭和期	加茂野小学校	
333	"	ブリキ製ビーカー	4	昭和期	加茂野小学校	
334	"	弁当箱	1	昭和期	加茂野小学校	
335	"	麦ひき器	1	昭和期	加茂野小学校	
336	"	種蒔き器	1	昭和期	加茂野小学校	
337	"	トックリ	1	昭和期	加茂野小学校	
338	"	ワラグツ	1	昭和期	加茂野小学校	
339	"	ポンプ	1	昭和期	加茂野小学校	
340	"	羽子板飾り	1	昭和期	渡辺誠治氏	
341	"	ヘルメット	2	昭和期	尾川勇氏	
342	"	ハタクサ	1	昭和期	尾川勇氏	
343	"	ランプ	1	昭和期	尾川勇氏	
344	"	灯明	1	昭和期	尾川勇氏	
345	"	ガラス電球のライト	1	昭和期	尾川勇氏	
346	"	リュック	1	昭和期	尾川勇氏	
347	"	剣道具	1式	昭和期	尾川勇氏	
348	"	脱脂粉乳の容器	1	昭和期	尾川勇氏	
349	"	自在鍵	1	昭和期	尾川勇氏	
350	"	絹糸	1	昭和期	尾川勇氏	
351	"	生糸枠	6	昭和期	尾川勇氏	
352	"	コクダ	7	昭和期	尾川勇氏	
353	"	ツモ	3	昭和期	尾川勇氏	
354	"	サス	2	昭和期	尾川勇氏	
355	"	タケオサ	7	昭和期	尾川勇氏	
356	"	カンテラ	1	昭和期	尾川勇氏	
357	"	木箱	2	昭和期	尾川勇氏	
358	"	オダイビツ	2	昭和期	仙石重人氏	
359	"	重箱	1	昭和期	仙石重人氏	
360	"	古井駅開業30周年記念湯呑み	5	昭和期	岡田孝司氏	
361	"	スシオケ	1	昭和期	白木鍵夫氏	
362	"	オヒツ	1	昭和期	白木鍵夫氏	
363	"	ムシキ	1	昭和期	白木鍵夫氏	
364	"	イカキ	1	昭和期	白木鍵夫氏	
365	"	ヒバチ	1	昭和期	佐藤道夫氏	
366	"	土びな	6	昭和期	佐藤道夫氏	
367	"	衣装箱	1	昭和期	佐藤道夫氏	
368	"	糸きりバサミ	1	昭和期	木下巧氏	
369	"	ミシン用イス	1	昭和期	木下巧氏	
370	"	紺モモヒキ	1	昭和期	堀畑つたえ氏	
371	"	胸あて	1	昭和期	堀畑つたえ氏	
372	"	水着	2	昭和期	佐々木理衣氏	
373	"	ワンピース	2	昭和期	佐々木理衣氏	
374	"	ベスト	1	昭和期	佐々木理衣氏	
375	"	コート	1	昭和期	佐々木理衣氏	
376	"	香水瓶	2	昭和期	佐々木理衣氏	
377	"	弁当箱	1	昭和期	古田洋子氏	
378	"	ビールケース (キリン、アサヒ)	2	昭和期	大矢隆氏	
379	"	ホーロー看板 (オロナミンC)	3	昭和期	大矢隆氏	
380	"	ひな人形	1	昭和期	伊深文庫	
381	"	飾り羽子板	1	昭和期	後藤靖子氏	
382	考古資料	吉田英敏コレクション 石器・土器・図書	一式		吉田英一郎氏	整理中
383	自然史資料	珪化木			坂井勉	
384	"	ラミネート加工蝶パネル			伊藤博	
385	"	化石			山田隆夫	

□ 資料保存

・燻蒸作業

寄贈等のあった資料の燻蒸は専門業者へ委託し、2回実施した。

(1) 7月30日～8月1日：被覆燻蒸の容量約18m³ (6m×2m×1.5m)、薬剤はフッ化スルフリル

(2) 10月3日：展示室・収蔵庫燻蒸 (収蔵庫3・民具展示館・収蔵庫)、薬剤はピレスロイド系 d・d-T-シフェノトリンと液化炭酸ガス。

(3) 3月25日～27日：被覆燻蒸の容量約12m³ (4m×2m×1.5m)、薬剤はフッ化スルフリル。

・モニタリング調査と対応

7月30日～8月13日・3月13日～27日において、収蔵庫や展示室等をはじめとする館内に粘着トラップを設置した。調査によって、資料に加害するチャタテ等が確認されたため、必要な箇所について清掃等を実施した。その後の大きな影響は認められなかった。

□ 博物館実習

平成28年7月26日(火)～7月30日(土)

日程	時限	担当	内 容	場 所	形式	備 考
7/26 (火)	1	藤村	オリエンテーション、館内見学	館内・外		
	2	可児 藤村	博物館の理念と事業	会議室	講義	文化の森の理念と事業
	3	西尾	展覧会の企画と運営①	会議室ほか	実習 講義	開催中の企画展・地域連携等
	4	和歌	展覧会の企画と運営②	会議室ほか	実習 講義	調査研究、企画展の準備～開催
7/27 (水)	1	和歌	屋外彫刻の鑑賞と整備	文化の森	実習	
	2					
	3	藤村	教育普及事業の実践	工芸室	講義 実習	夏休み子ども講座「古代のアクセサリーづくり」支援等
	4					
7/28 (木)	1	西尾	自然史資料の取り扱いと整理	別棟収蔵庫 ほか	実習	資料の採集・整理、台帳整備
	2					
	3	小林	子どもたちと博物館	エントランスホ ールほか	実習 講義	学校活用、「ふらっとみゅーじあむ プラントエコバック」講座支援等
	4					
7/29 (金)	1	和歌 藤村	収蔵庫の環境と管理	収蔵庫1・2	実習	
	2					
	3	渡辺	ボランティア活動	生活体験館	講義	講座、展示等
	4	村瀬	博物館資料の取り扱い	展示棟	実習	歴史・工芸分野
7/30 (土)	1	藤村	虫菌害対策	別棟収蔵庫 ほか	実習	燻蒸作業、IPM への取り組み
	2					
	3	藤村	教育普及事業の評価	研修室	実習	7/27 夏休み子ども講座をもとに
	4	藤村	実習レポートの作成		—	

岐阜大学 (2名)、岐阜聖徳学園大学 (1名)、岐阜女子大学 (4名)、中部大学 (1名)、
八州学園大学 (1名) *五十音順

□刊行物等

名称	価格	発行年月	判型	頁数
みのかも文化の森年報 Vol.16	-	2016 年 9 月	A4	41
活用の手引き・活用実践集・平成 27 年度版	-	2017 年 3 月	A4	143
美濃加茂市民ミュージアム紀要 第 16 集	500 円	2017 年 3 月	A4	42
美濃加茂地区方言集	500 円	〃	B5	70
静かなる森の要請 篠原芳子展	100 円	〃	A5	14
みのかもくらしの想ひ出すごろく	-	〃	A2	-

□報道関係に掲載・紹介された状況

(単位：件)

	新聞	雑誌等	テレビ	ラジオ	その他
展覧会	23	42	5	4	15
講座	2	12	3	0	19
イベント	19	5	7	13	18
その他	15	1	2	3	7

□収蔵資料の公開と活用

①ホームページ上の資料公開状況

	歴史	民俗	図書	美術	歴史写真	広報写真	植物	動物	考古	合計
H28 年度	19,349	5,356	24,740	1,108	1,543	516	4,557	4,714	3,566	65,449
H27 年度	19,317	5,299	23,610	1,108	1,543	516	4,557	4,714	3,566	64,230
比較	32	57	1,130	0	0	0	0	0	0	1,219

②資料・作品の貸し出し、閲覧状況

	歴史	民俗	図書	美術	自然	画像	考古	合計
件 数	38	65	4	6	10	72	46	241

施設の利用状況

文化の森施設の利用状況

□文化の森利用者数

(単位：人)

	常設展	企画展	学校活用	講座 イベント 等	市民活動	貸館	教育 センター 等	視察	その他	合計
4月	1,634	713	335	372	115	1,508	176	0	485	5,338
5月	2,135	2,653	1,080	426	199	1,190	236	60	798	8,777
6月	2,008	521	1,236	167	226	2,791	225	84	726	7,984
7月	1,873	1,327	451	366	157	3,069	204	11	746	8,204
8月	2,123	1,723	96	523	253	1,668	79	36	650	7,151
9月	2,548	221	815	340	244	3,564	225	4	796	8,757
10月	1,919	696	1,522	942	245	1,570	325	26	725	7,970
11月	1,866	1,876	1,473	221	169	1,570	290	48	751	8,264
12月	2,088	171	1,155	777	223	3,975	270	20	868	9,547
1月	892	206	843	115	157	952	238	0	340	3,743
2月	1,141	866	1,045	268	224	2,589	382	29	654	7,198
3月	1,346	760	432	253	183	1,830	235	32	507	5,578
合計	21,573	11,733	10,483	4,770	2,395	26,276	2,885	350	8,046	88,511

前年度	21,817	11,844	10,631	5,209	2,405	25,651	2,799	270	8,064	88,690
-----	--------	--------	--------	-------	-------	--------	-------	-----	-------	--------

□市民の展示活動等

(単位：人)

番号	名称	団体名	日付	会場	入場者
1	美濃加茂市美術連盟展	美濃加茂市美術連盟	6月10日～19日	市民ギャラリー	751
2	銅版画サークルプリント作品展	銅版画サークルプリント	6月21日～26日	市民ギャラリー	213
3	絵歩里サークル作品展	絵歩里サークル	6月28日～7月3日	市民ギャラリー エントランスホール	1,004
4	現代書展	現代書	7月8日～10日	市民ギャラリー	261
5	竹サークル作品展	竹サークル	10月2日～9日	エントランスホール	244
6	伊勢型紙作品展示	游の会	2月7日～19日	展示ホール	173
合 計					2,646

□津田左右吉博士記念館利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28年度	171	202	222	201	104	142	132	133	85	124	111	161	1,788
27年度	218	267	315	243	126	183	203	274	183	291	232	302	2,837
比較	△ 47	△ 65	△ 93	△ 42	△ 22	△ 41	△ 71	△ 141	△ 98	△ 167	△ 121	△ 141	△ 1,049

□旧太田脇本陣隠居家見学者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28年度	1418	751	582	445	462	645	1,684	865	374	401	409	1,015	9,051
27年度	630	1,237	787	453	726	970	1,977	936	817	437	499	1,238	10,707
比較	788	△ 486	△ 205	△ 8	△ 264	△ 325	△ 293	△ 71	△ 443	△ 36	△ 90	△ 223	△ 1,656

組織・構成・その他

□職員

みのかも文化の森所長	1人	(兼務：美濃加茂市市民協働部文化振興課長)
美濃加茂市民ミュージアム館長	1人	
総務係	3人	
学芸係	11人	
学習係	4人	

計20人 (正規職員8人、嘱託職員4人、臨時職員8人) 内学芸員有資格者6人

□各種委員

・みのかも文化の森運営協議会	9人
・市民ミュージアム専門委員	5人
・文化の森活用委員会	14人

□ボランティア活動状況

(単位：人) (延べ人数)

名 称	登録者数	主 な 活 動 内 容
展示ガイドボランティア	7	展示室で解説に加え、地域の調査・ミニ展示などを行う
アートボランティア	8	展示会関連企画や講座のサポートなどを行う
生活体験ボランティア	33	生活体験館で昔の遊びや暮らし体験などを行う
学習支援ボランティア	20	学校活用での子どもたちの指導や支援などを行う
伝承料理ボランティア	40	四季を食べる講座の開催や伝統的な食べ物の記録などを行う
イベントボランティア	19	文化の森で行うコンサートや演劇のサポートなどを行う
合 計	127	

□かるちすとくらぶ

「みのかも かるちすと くらぶ」は、みのかも文化の森と美濃加茂市文化会館共通の友の会です。手続き方法はみのかも文化の森、美濃加茂市文化会館にある申込用紙に必要事項をご記入の上、会費をそえてお申し込みいただきます。会員証（裏面がスタンプカード）をお渡しいたします。

主な特典は、市民ミュージアムの情報誌「ミュージアムニュース」や「文化会館だより」の郵送。市民ミュージアム企画展の観覧料が無料や文化会館自主事業の先行予約、入場料割引など。

さらに、入会されますと、裏面がスタンプカードの会員証をお渡しし、スタンプは、文化会館自主事業への参加は2ポイント、文化の森・市民ミュージアム有料企画展（会員は無料）をご覧になったときは1ポイントを押印します。6ポイントたまったら、みのかも文化の森のティールームのドリンク券をプレゼントします。

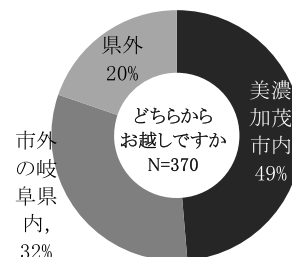
また、入会時には、ティールームのドリンク券プレゼント、12月に絵本作家高畠純氏のオリジナルカレンダーもプレゼントします。そして、文化・芸術に触れる日帰り研修バスツアーへの参加もできます。年会費は、1,200円です。

森のアンケート 集計

この集計は「おどろきとこだわりのミュージアムグッズ展」、「飛騨街道・わくわく展」、「ダボ市美濃加茂市 姉妹都市 文化交流企画展 The River」、「蚕とまゆ展」、「ひとをかくひと」、「モノを蒐めるまなざし展」、「ていねいな暮らしと道具展」、「篠原芳子展」、来場者によるアンケート結果をまとめたものです。

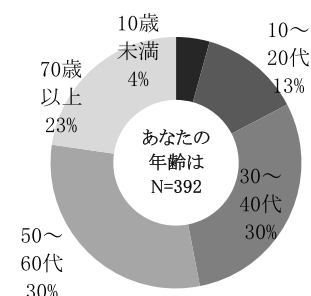
どちらからお越しですか？

美濃加茂市内	180
市外の岐阜県内	117
岐阜県外	73



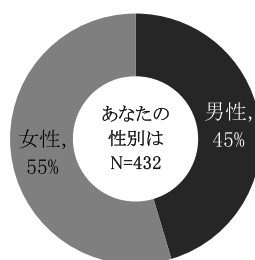
あなたの年齢は？

10歳未満	17
10～20代	51
30～40代	116
50～60代	119
70歳以上	89



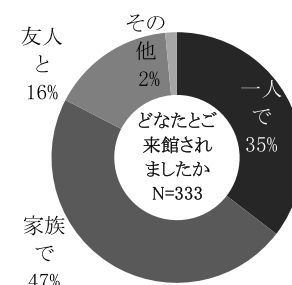
あなたの性別は？

男性	196
女性	236



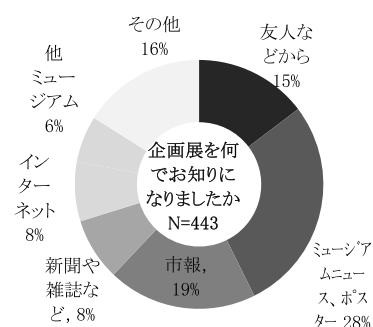
どなたとご来館されましたか？

一人で	118
家族で	157
友人と	53
その他	5



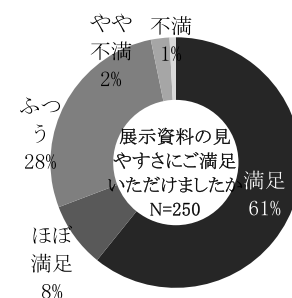
企画展を何でお知りになりましたか？

友人などから	65
ミュージアムニュース、ポスター	124
市報	86
新聞や雑誌など	36
インターネットから	34
他ミュージアムで	27
その他	71



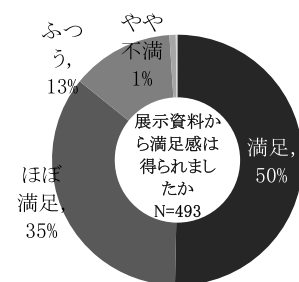
展示の資料・作品の見やすさ（配置、明るさ、空間など）にご満足頂けましたか？

満足	152
ほぼ満足	21
ふつう	69
やや不満	6
不満	2



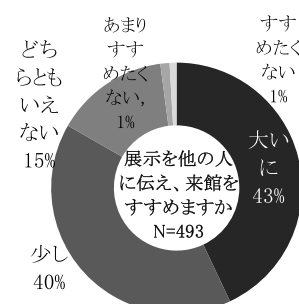
展示の資料・作品から満足感（感動、発見、知的刺激など）が得られましたか？

満足	248
ほぼ満足	175
ふつう	65
やや不満	4
不満	1



この展示を他の人に伝え、来館をすすめたと思いますか？

大いに	144
少し	135
どちらともいえない	49
あまりすすめたくない	4
すすめたくない	3



アンケートからの、主なご意見、ご要望

おどろきとこだわりのミュージアムグッズ展

- ・素晴らしい企画でした。ミュージアムグッズに対する作り手の思いが主かと思っていましたが、購入した方のエピソードが多くあり、非常に共感もって拝見いたしました。
- ・私も訪れた折に思い出として買い求めるのですが、目にするたび、しっかりと当時の様子が思い浮かびます。そんな一助になっているのだと今回拝見して改めて感じました。
- ・生活の中で見過ごしがちなものが色々と展示されていて感心しました。物に対する愛着を大切にしたいと思う。
- ・どこの博物館の展示物なのかはっきり示して欲しいです。分かりにくかったです。

飛騨街道・わくわく展

- ・「わくわくを伝えたい」非常に参考になりました。後日活用できるように、リーフレットあるいはパネルの内容をまとめたもの（有料でよい）があればよかったと思います。「飛騨街道」日頃全く注目していなかった内容で興味深く拝見しました。リーフなり有料パンフがあればよかった点は上と同様、導入部に県内あるいは中濃、東濃の街道の一覧図、表があると「飛騨街道」の位置づけがよく分かったのではないかと思います。
- ・静かでおちついて見学できて良かったです。また来たいと思いました。
- ・照明が暗いので、ジャストポイントで明るくして下さい。

ダダ市美濃加茂市 姉妹都市 文化交流企画展 The River

- ・山田氏の写真作品がパネルばかりでなくモニターにて次々と映し出されると静止した写真とは違った躍動感が味わってとても良かったです。水彩画の長谷川三佐男さんの絵は、いつも通う福祉会館の受付のところで毎日の如く見て、いつもいいなあと思います。
- ・もっと市民が足繁くかよえるテーマを選び企画してほしい。文化の森のスタッフの勉強不足と一人よがりの様に思います。

蚕とまゆ展

- ・近所のおじさんがやっていた。桑で蚕を飼育するのを、もう一度、どうやっていたのか、分かって良かったです。後、懐かしかったです。
- ・展示品もコンパクトにまとめられており、とても見やすいと思います。時々（年に3〜4回ほど）、文化の森を訪ねますが、ここにくるとほととずるものがあります。
- ・冷房がついて無くあつくてゆっくり見るができなかった。

ひとをかくひと

- ・絵から当時の情景が伝わってきて、感動しました。語りかけきそうな絵は圧巻です。

- ・岐阜県美術館が所蔵していつも見られる訳ではない作品を色々初めて見る事が出来ました。特に岐阜県出身の画家で名前だけは知っている作品を観るのは初めてものもあり、移動美術展はとても良い企画と思いました。
- ・質の高い作品に接する機会田舎では少ない（稀少価値）地方展ふやして！！

モノを蒐めるまなざし展

- ・大学との連携は大変重要であると感じた。地方では日々できないコレクションに出会える機会も与えてくれる。
- ・地元の研究者（佐野一彦氏）にもスポットをあてて、私達市民がその人物について学ぶ機会も提供していただいたのも大変重要だと感じた。
- ・PR が足りない。最終日に人が少ないのはその展示に魅力がないからだと思う。せっかくお金もってやるのだから人がたくさん来る様に考えたらよいと思う。なぜ「會津八一」さんにしたのか？というところが伝わってこない

ていねいな暮らしと道具展

- ・現代の子供達（孫）を連れて行きたい。
- ・電気の明るさが興味を引き立てます。
- ・施設が全体的に整っている。だけど、もっと活用させないともったいない。特に家族や若者、外国人が利用したり参加できるようにしないといけないと思う。

静かなる森の要請 篠原芳子展

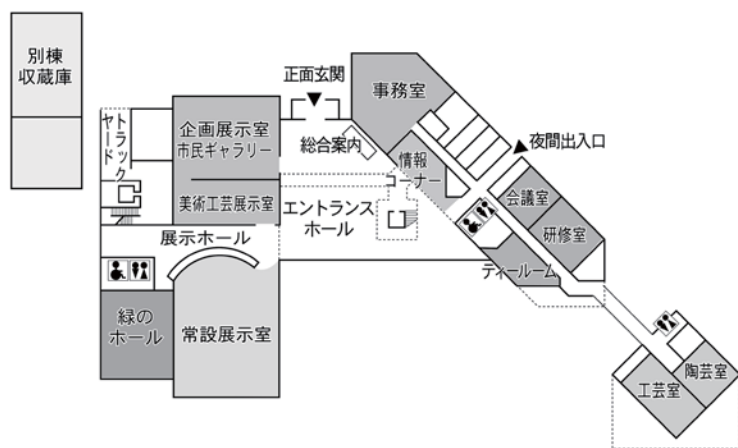
- ・立体、絵、インスタレーション的なものまであり、見ていて楽しかったです。作品を見ていると、和紙の作品も、石なのかな？と思えるような質感だったり、肌合いのかんじが、作家の良しとする一貫性を感じました。重厚な肌合いの和紙であっても、和紙には和紙の柔らかさを感じました。種が芽吹いたり、命の喜びを感じます。
- ・作品そのものがとても良かったです（特に NO.42〜45）。展示のしかたもよいと思いました（必要な情報は作品リストにまとめてあって、気分よくみられました）。他の美術館であまりみることのない作者、作品をピックアップされて、企画者、スタッフの皆様に感謝です。これまでの企画も優れたもの（他ではあまりみられない）だと思っております。
- ・文化の森には自然がいっぱいで、楽しかったです。あと私は、きれいな場所で、しずかな場所が好きなので文化の森にいけてとてもうれしかったです。

施設概要・利用案内

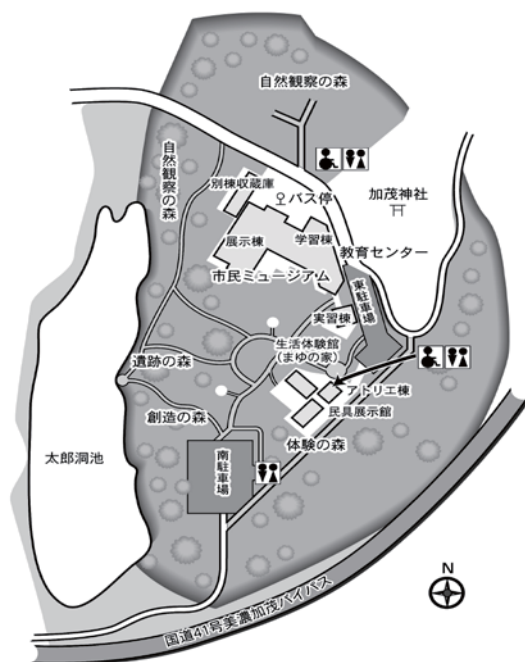
□施設概要

名 称	みのかも文化の森
所 在 地	美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3299 番地 1
森の面積	約 9 ヘクタール
建築概要	本体施設 「ミュージアム」と「教育センター」との複合施設 RC造、一部鉄骨・木造、地上 3 階、地下 1 階建 常設展示室(451.71 m ²)、美術工芸展示室(150.08 m ²)、市民ギャラリー(204.00 m ²) 延床面積 5,879.21 m ²
付帯施設	生活体験館 (211 m ²)、民具展示館 (201 m ²)、アトリエ棟 (158 m ²) 屋外トイレ…2 カ所 休憩小屋…2 カ所
駐 車 場	174 台 (南駐車場 110 台、東駐車場 54 台、北駐車場 10 台)

■本館平面図



■フィールドマップ



開館時間 市民ミュージアムの開館時間 午前 9 時～午後 5 時

休 館 日 月曜日 (ただし、祝日の場合は開館し直後の平日が休館日となります)
年末年始 (12 月 29 日から翌年 1 月 3 日)

交 通 あい愛バス JR 美濃太田駅北口から約 8 分
文化の森公園線 (平日および土・日・祝=1 日 6 往復)
(12 月 31 日～1 月 2 日は運休します)
鉄 道 JR 名古屋駅から美濃太田駅まで特急で約 40 分
美濃太田駅北口から徒歩約 17 分
自 動 車 東海環状自動車道美濃加茂 IC から約 5 分
名神高速小牧 IC から約 35 分

□施設の使用時間及び使用申請の受付

- ・使用時間は、午前 8 時 30 分から午後 10 時までです。（一部施設を除きます）
- ・使用申請の受付は、使用される 3 ヶ月前にかかる月の初日から 3 日前までにお申し込みください。ただし、市民ギャラリー、エントランスホール、展示ホールについては、使用される 6 ヶ月前にかかる月の初日から 15 日前までに、緑のホールについては、使用される 6 ヶ月前にかかる月の初日から 3 日前までにお申し込みください。
- ・受付時間は、午前 8 時 30 分から午後 5 時までです。ただし、休館日は受付いたしません。

□施設使用料

(1) 研修室等

施設 \ 使用時間	8:30 ～12:30	13:00 ～17:00	17:30 ～22:00	8:30 ～22:00	延長 1 時間につき
研 修 室	2,400 円	2,400 円	2,600 円	7,400 円	800 円
会 議 室	1,200 円	1,200 円	1,400 円	3,800 円	400 円
工 芸 室	2,000 円	2,000 円	2,200 円	6,200 円	600 円
陶 芸 室	1,200 円	1,200 円	1,400 円	3,800 円	400 円
緑 の ホール	5,400 円	5,400 円	6,200 円	17,000 円	1,600 円
情 報 学 習 室	5,600 円	5,600 円	6,200 円	17,400 円	1,600 円

(2) 市民ギャラリー等

施 設	使 用 単 位	基 本 使 用 1 日 (8:30～17:00)	基本使用以外 1 時間につき
市 民 ギ ャ ラ リー	全面～100 m ² 超	12,000 円	1,600 円
	100 m ² 以下～50 m ² 超	5,800 円	800 円
	50 m ² 以下	2,800 円	400 円
エントランスホール	全面～200 m ² 超	17,000 円	2,200 円
	200 m ² 以下～100 m ² 超	11,000 円	1,600 円
	100 m ² 以下	5,800 円	800 円
展 示 ホール	全面～80 m ² 超	9,000 円	1,200 円
	80 m ² 以下	4,600 円	600 円

(3) 宿泊アトリエ棟等

施設 \ 使用時間	8:30 ～12:30	13:00 ～17:00	17:30 ～22:00	8:30 ～22:00	延 長 1 時間につき
アトリエ棟 2 階 (アトリエ)	1,000 円	1,000 円	1,200 円	3,200 円	400 円
アトリエ棟 2 階 (全室) ※	2,200 円	2,200 円	2,600 円	7,000 円	600 円
アトリエ棟 調理室	800 円	800 円	1,000 円	2,600 円	400 円
生活体験館 (全面)	2,200 円	2,200 円	2,600 円	7,000 円	600 円
生活体験館 (部分使用)	1,200 円	1,200 円	1,400 円	3,800 円	400 円

※アトリエ棟 2 階を午後 10 時から午前 8 時 30 分まで使用する場合は、3,600 円が加算されます。

※使用者が使用するに当たり、参加者から入場料等を 1 人につき、500 円を超える金額を徴収する場合は、本表に定める額の 100%に相当する額を加算してお支払いいただきます。また、自らの営利につながる内容で施設を使用する場合においても、本表に定める額の 100%に相当する額を加算してお支払いいただきます。

※付属設備、及び、備品の使用料は、別途お支払いいただきます。

みのかも文化の森の沿革

1983 年 3 月 美濃加茂市郷土資料館建設基本条例の制定
1986 年 8 月 美濃加茂市史料調査協力員（10 名）を設置
1988 年 8 月 (仮称) 美濃加茂市郷土資料館建設調査委員会（17 名）を設置
1989 年 3 月 第 3 次総合計画において「文化の森」「郷土資料館」の建設が位置づけられる。
1989 年 3 月 美濃加茂市美術品等収集基金条例の制定
1989 年 8 月 (仮) 美濃加茂市郷土資料館基本構想の提言
(調査委員会を合計 8 回開催理念、目的、性格のほか立地場所、名称などについて提言を受ける。以後専門委員会において具体的検討を進める。)
(仮) 文化の森予定地域の植生調査（1 次）
(仮) 文化の森整備基本構想を策定（セントラルコンサルタント（株））
1990 年 4 月 社会教育課に博物館建設係を設置
1990 年 5 月 (仮) 文化の森構想の地元説明会開催
1991 年 3 月 郷土博物館展示基本計画を策定（専門委員会を合計 15 回開催。ほか随時専門委員の指導を得る。（株）日展）
1991 年 7 月 空中写真測量実施
1992 年 3 月 (仮) 文化の森基本計画策定
1992 年 4 月 中央公民館内に美濃加茂市教育センターを開設
1992 年 9 月 地権者との間で「土地賃貸借契約」「物件移転補償契約」を締結
1992 年 10 月 (仮) 文化の森予定地の埋蔵文化財試掘調査（～11 月）（北部を除き、ほぼ全域で遺物包含層を確認）
(仮) 文化の森予定地の樹木調査（樹種と分布状況を調査）
1993 年 3 月 (仮) 文化の森（全体）基本設計
1993 年 12 月 (仮) 文化の森予定地域の植生調査（2 次）
1994 年 3 月 (仮) 文化の森（全体）実施設計
1994 年 4 月 埋蔵文化財（尾崎遺跡）発掘調査開始
1994 年 11 月 博物館・教育センターの複合施設計画の立案
1995 年 4 月 「文化課」が新設され、文化の森準備が充実する。
1995 年 6 月 文化の森自然環境影響評価調査（平成 6 年 7 月～）（植生、動物、景観、文化財、水質他）
1995 年 8 月 第 8 回彫刻シンポジウムを文化の森内で開催。現地制作を行い、1 基を仮設置する。以後、3 基設置する。
1996 年 3 月 博物館・教育センター複合施設（(仮)「文化の森プラザ」）設計の予算化
1996 年 4 月 博物館部門別展示検討委員会開催、以後 7 回開催（自然史、考古、歴史民俗、美術工芸）
文化の森構想教育センター部会開催（以後 8 回開催）
1996 年 7 月 (仮) 文化の森整備検討委員会（13 名）開催（以後 3 回開催）。(市として「施設の位置づけ」「森の学校」などを提示し、それを受け具体的検討をすすめる。)
(仮) 文化の森市民懇話会の開催（以後、市長と語る会を含め 4 回開催）
(仮) 文化の森プラザ地質調査
(仮) 文化の森プラザ建築基本設計
(仮) 文化の森プラザ展示基本設計
(株式会社日展名古屋支店)
1997 年 7 月 (仮) 文化の森ニュース第 1 号発行（10 号まで、平成 11 年 11 月）
1997 年 10 月 「市民のための博物館」講座開催（4 回、～11 月）
1998 年 3 月 (仮) 文化の森プラザ実施設計
1998 年 5 月 (仮) 文化の森ボランティアが発足、会員 11 名で、主に歴史民俗の資料調査に活動をはじめめる。
1998 年 6 月 (仮) 文化の森プラザ新築工事契約
1998 年 7 月 (仮) 文化の森プラザ起工式（7 月 15 日）
1998 年 9 月 (仮) 文化の森プラザ展示工事契約
1998 年 10 月 「ミュージアム自由自在」講座開催（3 回、～11 月）
1999 年 1 月 ホームページ上に、「今週の文化の森」として、工事の進捗状況、準備状況を報告、公開
1999 年 1 月 市職員による「文化の森運営検討ワーキング」開催（2 回）
1999 年 1 月 美濃加茂市自然史研究会が発足、自然調査活動をすすめる。
1999 年 3 月 (仮) 文化の森付帯施設工事実施設計
1999 年 3 月 リーフレット「文化の森もうすぐうまれます」発行
1999 年 3 月 『みのかも文化の森活用の手引き』第 1 集発行
1999 年 8 月 (仮) 文化の森付帯施設工事着工
2000 年 3 月 設置管理条例（名称を「みのかも文化の森」「美濃加茂市民ミュージアム」「美濃加茂市教育センター」とする。）制定
2000 年 3 月 工事完了（本体建築、電気、管空調、展示、付帯施設）
2000 年 3 月 『みのかも文化の森活用の手引き』第 2 集発行
2000 年 5 月 文化の森ボランティアを募集
2000 年 9 月 コンピュータ機器の設置
2000 年 10 月 竣工式およびオープニングイベント。
美濃加茂市民ミュージアム開館記念展Ⅰ「芸術と自然－若林奮・大久保英治・山口啓介 美濃加茂自然環境会議 2000」を開催。
野外劇「真夏の夜の夢」（シェイクスピア作、坪内逍遙訳）を上演。市民参加の演劇を以降毎年開催。
2000 年 11 月 第 1 回「まゆの家のまつり」を、文化の森のボランティアが実行委員会を結成して開催。以降毎年開催。
2001 年 2 月 美濃加茂市民ミュージアム開館記念展Ⅳ「親子の対話 岡本一平・岡本太郎展」を開催。
2001 年 4 月 第 1 回「春・朗読の一日」が市民による実行委員会により開催される。以降毎年開催。
2001 年 5 月 第 1 回森のコンサート「ホルン五重奏」を開催。以降毎年数回、森のコンサートを開催。
2001 年 9 月 「文字の登場、そして広まり－古代中世の人と文字をめぐる一展」を開催。
2001 年 12 月 第 1 回アートボランティアビデオ上映会「議事堂を梱包する」が開催される。以降ゴールドエンター劇場として毎年開催。
2001 年 12 月 生活体験館東に体験工房（染色）が完成する。
2002 年 1 月 「暮らしカル道具展」02 を開催。以降毎年開催。
2002 年 2 月 「川崎小虎展～暖かみあふれる自然の詩情～」を開催。
2002 年 3 月 『美濃加茂市民ミュージアム紀要』第 1 集を発行。以降、毎年発行。
2002 年 4 月 従来まで文化の森所管であった美濃加茂市教育センターが学校教育課所管となる。
2002 年 6 月 「気持の宝物 権名誠写真展」を開催。
2002 年 6 月 「蚕とまゆ展」02 が開催される。以降毎年開催。
2002 年 7 月 「発掘された尾崎遺跡－この地に人が残したもの一展」を開催。
2002 年 9 月 「ミノ」「カモ」の古代－御野国戸籍から 1300 年一展」を開催。
2002 年 9 月 「太田三郎展」を開催。
2002 年 10 月 常設展示室の入場者が 10 万人を超える。
2002 年 11 月 伝承料理の会により『おばあちゃんのおかって』（第 1 集）を発刊。好評につき
2003 年 12 月 第 2 集を発刊。
2003 年 2 月 「色と形と冒険－坂井範一とゆかりの作家展」を開催。
2003 年 4 月 「土に残る記憶Ⅰ－旧石器と縄文－展」を開催。
2003 年 7 月 「美濃加茂にサイやゾウがいた頃展」を開催。
2004 年 2 月 「津田左右吉－その人と時代－展」を開催。
2004 年 6 月 博物館法に基づく「登録博物館」に認定される。
2004 年 7 月 「まちの観察日記展」を開催。

2004 年 10 月 「博学連携フォーラム」（市制 50 周年記念事業）を開催。以降、「博学連携フォーラム」として毎年開催。
2004 年 11 月 「写真で見る美濃加茂市 50 年」（市制 50 周年記念事業）が刊行される。
2005 年 2 月 「情熱の人・坪内逍遙展」（市制 50 周年記念事業）開催。
2005 年 7 月 「このってほしいもの・のこしたいもの 今森光彦 里山物語展」を開催。
2005 年 9 月 「素材への思い力と可能性・展」を開催。
2005 年 10 月 サークル等による「フリーマーケット」の開催。以降、毎年開催。
2005 年 12 月 「栗田宏一 足もとと土展」を開催。
2006 年 2 月 「廻国・円空－加茂をとおって－展」を開催。
2006 年 7 月 「生きる・くらす 鳥と人展」を開催。
2006 年 7 月 子どもわくわくプログラム（「文化の森たんけんたい」「ふらっとみゅーじあむ」「フオレストくらぶ」など）を開催。以降、毎年開催。
2006 年 9 月 「篠原猛史 Biotope Shelter ヒオトープの場展」を開催。
2006 年 10 月 展示ガイドボランティア企画展示 ちいさな展覧会「円空」を開催。以降、毎年展示ボランティア企画の展示を開催。
2006 年 12 月 「いつもそばにカメラがあった展」を開催。
2007 年 2 月 「花をみる 鳥を 描く 大矢峻顕展」を開催。
2007 年 7 月 「美・粒子展 酒向絵美＋渡邊大一郎」を開催。
2007 年 9 月 「Critical Point 50≠0 小島久弥展」を開催。
2007 年 12 月 「逍遙とシェイクスピア～世界はすべて劇場である～展」を開催。
2008 年 2 月 「岐阜縣二人展 松本竣介・麻生三郎」を開催。
2008 年 4 月 「土に残る記憶Ⅵ－中世びとの世界－展」を開催。
2008 年 6 月 「穂苅三寿雄・貞雄写真展」を開催。
2008 年 7 月 「暮らしを彩る明治の「刷り物」展 ～半原版画館コレクションから～」を開催。
2008 年 8 月 「子どもわくわく文化の森展」を開催。
2008 年 9 月 「園籬庭園 The Garden of the Name 渡辺英司展」を開催。
2008 年 12 月 「鉢屋柿 その歴史と人々展」を開催。
2009 年 2 月 「逍遙と『早稲田文学』展」（美濃加茂市・早稲田大学文化交流事業）を開催。
2009 年 2 月 「星野道夫展「星のような物語」－学校向け写真展－」を開催。
2009 年 4 月 「坪内逍遙生誕 150 年記念「山椿花いとなつかしも」展」を開催。
2009 年 7 月 「なつやすみ歴史探検－考古学にふれる一展」を開催。
2009 年 9 月 「Calling 木藤純子展」を開催。
2009 年 12 月 「ていねいな暮らしのあったころ-佐野一彦の撮った伊深の里山-展」を開催。
2010 年 1 月 「すきなものをすきなように 坂井範一展」を開催。
2010 年 4 月 組織改革によって教育委員会教育部文化振興課が市長部局市民協働部の所管となる。博物館業務、文化財保護業務等は教育委員会の補助執行業務としておこなう。
2010 年 4 月 「水辺の時間 内山りゅう写真展」を開催。
2010 年 7 月 「川のほとりで-木曾川流域の考古と歴史から-展」を開催。
2010 年 9 月 「みえないように 川井昭夫展」を開催。
2010 年 12 月 「美濃加茂市・早稲田大学文化交流事業 共催展『美濃の白鷺』展」を開催。
2011 年 2 月 「My Space and My Dimension・1960-2010 松坂芳助 版画展」を開催。
2011 年 4 月 「ある日の情景、緑と子どもたち 名古屋画廊コレクションから展」を開催。
2011 年 7 月 「おどろき はっけん みのかもの自然展」を開催。
2011 年 9 月 「景観の彫刻－庭－ 笹谷見生展」を開催。
2011 年 12 月 「美濃加茂市・早稲田大学文化交流事業 共催展『没後 50 年 津田左右吉』展」を開催。
2011 年 12 月 「中山尚子展 2002-2011」を開催。あわせて中山尚子デザインのクリスマス菓子をショップで販売。以後継続。
2012 年 2 月 「自然線人工線 眞板雅文展」を開催。
2012 年 4 月 「高橋余一『生活絵巻』展-暮らしのありかを思い出す-」を開催。
2012 年 7 月 「あそぶ展-夢中になってあそぶ子どもの姿-」を開催。
2012 年 9 月 「みづえ 押江千衣子展」を開催。
2012 年 12 月 「みのかも定住自立園 加茂の古代風景展・美濃加茂・坂沢・富加展」を開催。
2012 年 12 月 「大嶽有一展」を開催。
2013 年 2 月 「美濃加茂市・早稲田大学文化交流事業『岡本一平展』-世態人情を描く-」を開催。
2013 年 4 月 「堀江良一展 版画・油彩」を開催。
2013 年 6 月 「渡辺孝幸展」を開催。太田宿界隈で行われる「きそがわ日和」のアートイベント「森の音・川の音」と連携。
2013 年 7 月 「鉱物と化石 などと美しさ展」を開催。連携企画として「bee cafe」が 3 種のジョ菓子を取売。以後展覧会にあわせたメニューを考案。
2013 年 8 月 『おばあちゃんのおかって 番外編 遺物特集』を発刊。
2013 年 9 月 「眠りにつくまで 平川祐樹展」を開催。
2013 年 10 月 第 10 回目の博学連携フォーラムを開催。テーマ「博物館と子ども、ふたつをつなぐ「人」」。
2013 年 12 月 「けふ 野辺をあるきて 佐野一彦の『伊深日記』展」を開催。
2014 年 1 月 地域創造大賞（総務大臣賞）を受賞。
美濃加茂市新成人を対象に「二十歳へのアンケート」として、文化の森の思い出や現況について調査を実施。以後継続。
2014 年 2 月 「みのかも定住自立園 加茂の遺跡探訪展」を開催。美濃加茂市と加茂郡が締結している定住自立圏事業の一環として位置づける。関連事業としてミュージアムフォーラム「文化遺産と市民の暮らす関わり合いを考える」を開催。
2014 年 4 月 「里山のオカイコサマ 美濃加茂の養蚕展」を開催。
2014 年 6 月 「特集 安藤真司展」を開催。
2014 年 7 月 「逍遙 思いを伝えた手紙と人 展」および「ひかるもののフシギ展」を開催。
2014 年 7 月 「ふらっとみゅーじあむ」支援のための中学生ボランティアを募集。以後継続。
2014 年 9 月 「世界のつくりかた 大巻伸嗣展」を開催。
2014 年 9 月 美濃加茂市児童生徒科学作品展・社会科作品展に出展された作品を対象とした「文化の森賞」を創設。以後継続。
2014 年 11 月 みのかも文化の森学習支援ボランティアが「岐阜県地域子ども支援賞」を受賞。
2014 年 12 月 「みのかも定住自立園 加茂の遺跡展」および「美濃加茂市制 60 周年記念展「1954 年の物語」」を開催。
2015 年 2 月 「「地方」文化のつくりびと 詩人・長尾和男と若葉文藝展」を開催。
2015 年 4 月 「ラインの風景」展 めぐる人々とその歴史」を開催。
2015 年 7 月 「里山 暮らしとともにある自然展」を開催。
2015 年 9 月 「皮膚感覚 阿部大介展」を開催。
2015 年 10 月 みのかも文化の森 15 周年を迎え、新たなロゴマークを作成、新しいミュージアムグッズを制作し販売開始。
2015 年 10 月 15 周年を記念し、ミュージアムフォーラム「地域博物館がこれからめざすところ」、エントランスにおいての展示「ミュージアムニュースにみる文化の森 15 年」、まゆの家の特別行事を開催。みのかも広報 10 月 1 日号に文化の森特集記事掲載。
2015 年 12 月 「旧石器 遺跡と発見展」を開催。
2016 年 2 月 「のりづきとしお展」を開催。
2016 年 4 月 「おどろきとこだわりのミュージアムグッズ展」を開催。各地のミュージアムや個人から多くの出品。また、ショップにて全国各地のグッズを販売し好評。
2016 年 7 月 「起点 飛騨街道展」「わくわくを伝えたい 博物館の裏側と『展示』ができるまで展」「ダボ市・美濃加茂市姉妹都市 文化交流企画展 The River 展」を開催。
2016 年 9 月 第 41 回岐阜県移動美術館「ひとをかくひと展」を開催。
2016 年 12 月 「モノを蒐(あつ)めるまなざし 早稲田大学津村八一記念博物館蔵のコレクションとともに展」を開催。
2017 年 2 月 「静かなる森の要請 篠原芳子展」を開催。
2017 年 3 月 公式ホームページ、芝生の更新。Wi-Fi 運用開始。

みのかも文化の森 年報 Vol.17 2016 年度

2017 年（平成 29 年）12 月 1 日

編集・発行 美濃加茂市市民協働部文化振興課

〒505-0004

岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3299-1

電話 0574-28-1110

FAX 0574-28-1104

<http://www.forest.minokamo.gifu.jp/>

印刷 有限会社 永田印刷